

月刊FALCOM MAGAZINE Vol.71

葛藤するリィンに
《光の剣匠》がかけた言葉とは？
英雄伝説 閃の軌跡

このシーズンと
いえばやっぱり？
みんな集まれ！ ファルコム学園

ロレントへの帰郷、だがそこは
濃霧に包まれていて……？
英雄伝説 空の軌跡 SC ～絆の在り処～

公開直前の松村龍之介さんにインタビューを敢行！
3Dミュージカル『英雄伝説 閃の軌跡』

年末年始もイベントてんこ盛り！
英雄伝説 暁の軌跡

ファルコムニュース

PlayStation4版は2017年5月25日発売！
『イースⅧ-Lacrimosa of DANA-』

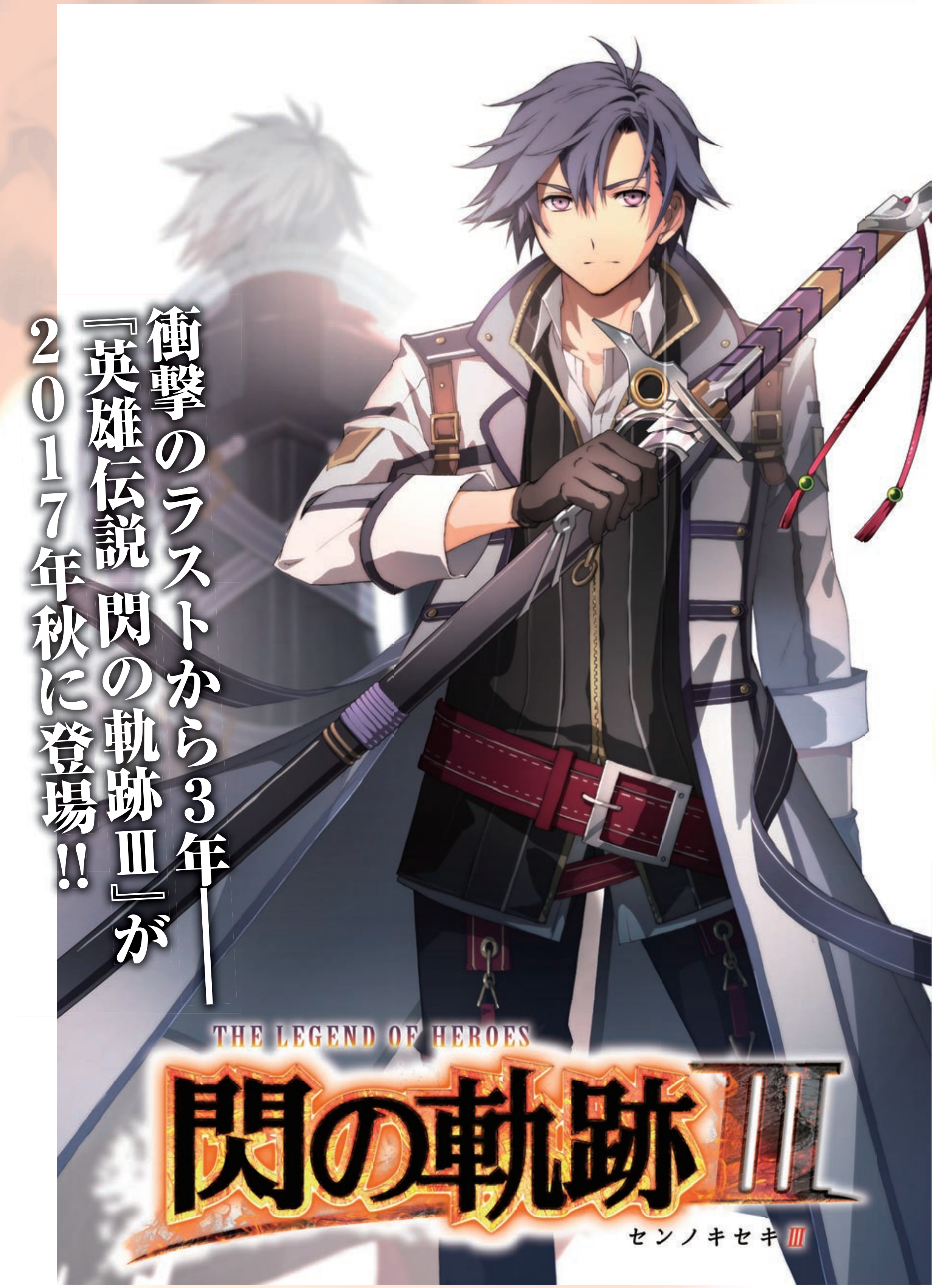
3人目の魔法少女、ついに変身！
魔法少女まじかる☆アリサ 決定稿

衝撃のラストから2年。ついに第3作の情報が到着!!
『英雄伝説 閃の軌跡Ⅲ』



FALCOM MAGAZINE

CONTENTS



2013年、2014年に発売された『軌跡』シリーズの最新作『英雄伝説 閃の軌跡』。その第3作となる『英雄伝説 閃の軌跡Ⅲ』の続報がついに到着！　2017年秋にPlayStation4専用タイトルとして発売予定だ！　ゼムリア大陸西部に覇を唱える軍事国家・エレボニア帝国を舞台に、リィン・シュバルツァーらトールズ士官学院の特科クラスⅦ組が、激動の時代に立ち向かう、というのがこれまでのストーリー。帝国国内を二分していた革新派と貴族派の内戦は、貴族派のクーデター、そしてその失敗で幕を閉じた。その内戦の立役者として救国の英雄に祭り上げられたリィン・シュバルツァーは今作でどのように描かれるのか……？　今から続報が楽しみだ！

様々な進化を遂げた開発画面も入手！




キービジュアルにも描かれていた新キャラクターたち。身にまとう衣装にはトールズ士官学院の紋章も入っており、どうやら学生のようだが……？



新たな衣装で街を歩くリィン。この特徴的なギルドはクロスベルの東通り!!だが……？



なにやらミッション中？　のサラ教官、奥にはレクターらしき人物が……？



まだ開発画面だが、戦闘中のインターフェースも一新？　コマンドRPGの要素は継承しつつも新規要素も多数導入される予定とのことだ

●製品情報
●タイトル　：英雄伝説 閃の軌跡Ⅲ
●ジャンル　：ストーリー RPG
●発売日　：2017年秋予定
●対応機種　：PlayStation®4
●プレイ人数　：1人
●税込価格　：未定

『英雄伝説 閃の軌跡Ⅲ』ティザーサイト
http://www.falcom.com/sem3/



PlayStation4版の発売日が決定！大幅にグレードアップしたアクションRPGの決定版を堪能しよう！

今年の7月にPlayStation Vitaに発売された『イースⅧ』。当初からPS4版の発売も発表されていたが、今回ついにその発売日が決定した。PS4になることで、画像の高精細化はもちろんのこと、様々な面でグレードアップされているので、一度プレイしたユーザーでも充分に楽しめるクオリティになっていること間違いなしだ。

●製品情報

■タイトル	：イースⅧ -Lacrimosa of DANA-
■ジャンル	：アクションRPG
■対応機種	：PlayStation®4、PlayStation® Vita
■発売日	：【PS4版】2017年5月25日 【PS Vita版】好評発売中
■価格	：【PS4版】未定
【PS Vita版】パッケージ版	：7,344円（税込）
ダウンロード版	：6,200円（税込）
■プレイ人数	：1人
■CEROレーティング	：B

君はアドル＝クリスティンを知っているか？

稀代の〝冒険家〟アドル＝クリスティン

彼は生涯をかけて幾多の冒険に挑み、百余冊にも及ぶ〝冒険日誌〟を残した。

この物語はその〝冒険日誌〟の一冊、『ゲーテ海案内記』に記されているアドルの冒険のひとつである——。

《セイレン島》

グリーク南方の多島海〝ゲーテ海〟に浮かぶその島の海域では航行する船が謎の沈没を遂げるという噂があった。

サンドリアからエレシア大陸に向かう旅客船《ロンバルディア号》に乗り込んだアドルは突然船を襲った巨大海洋生物によって乗客たちとともに船の沈没に巻き込まれる。

目を覚ますとそこは輝くような白い砂浜の広がる海岸。沖に目をやったアドルは気づく。

その島が〝永遠に呪われた島〟《セイレン島》であることに。

人の手の入ったことのない原始の自然。外界とは異なる進化を遂げた奇妙な生物たち。そして、点在する謎の古代文明遺跡。

漂着した他の乗客たちを救出し人間に襲い掛かる《古代種》から身を守るため、拠点となる〝漂流村〟を築いていくアドルたち。

やがて、アドルはその地で不思議な〝夢〟を見る。蒼い髪色をした神秘的な少女と、彼女が生きる見知らぬ世界。

何故その島が〝永遠に呪われた島〟と呼ばれるのか。その島に秘められた大いなる謎とは。

そして、アドルの夢に現れる少女とは何者なのか——。

伝説の波間に埋もれた絶海の孤島で

アドルの新たな冒険が始まる！

■PS4版の『イースⅧ』はこうなる！

・フレームレートの60fps化でより滑らかなアクションが可能に
・新規アクション導入による操作レスポンスの更なる向上
・PS4にあわせたグラフィック高解像度化などで冒険の舞台セイレン島をより鮮やかに表現
・漂流者たちと共に敵拠点へと攻め込む新システム「制圧戦」の追加
・もう一人の主人公・ダーナの知られざる過去を描き出す追加シナリオ

ほかにもアクションをより楽しむことができる独自のモードなども搭載！　詳細は続報を待て！









PREMIUM 3D MUSICAL
『英雄伝説 閃の軌跡』

ミュージカルの軌跡

最終回

応援連載企画もこれで最終回。締めくくりは、今回、リィン役を務める松村龍之介さんのインタビュー。また、さがら梨々先生の応援メッセージ色紙やキャストのみなさんの意気込みコメントも到着！　隅から隅までお楽しみに！



CAST VOICE

リィン・シュバルツァー役

松村龍之介

舞台を観終わったお客様の心に、何かひとつ残せる作品に必ずします

これまで、様々な舞台を経験してきた松村龍之介さん。『閃の軌跡』の舞台のことはもちろん、ファルコム作品や軌跡シリーズのことなど、いろいろお聞きしましたよ！

——今回、キャスティングされる前から、『閃の軌跡』をプレイされていた…とのことですが、作品のどのようなところに惹かれましたか？

松村：僕がこの作品で一番ステキだなと思ったのは「世界観」です。この国の情勢や歴史など、従来のＲＰＧ作品にはなかなか無い深みのある要素が素晴らしいと思いました。作中のいろんな物事や制度、導力の成り立ちを知れば知るほど楽しくなって、歴史の教科書を読んでいるような感覚になるんです。『空の軌跡』や『零の軌跡』ともリンクしているのがまた、嬉しい部分ですね。ちなみに、僕はⅦ組の中ではエマがすごく好きなんです！　リィンには一番強い武器を持たせて育てていたのですが、サポートにはエマを選んで、パーティに入れていました。絆イベントも全部見ましたよ！（笑）

——そうだったんですね。では、舞台の稽古をしてみて、率直な感想をお聞かせください。

松村：稽古はめちゃくちゃ楽しいです！　『閃の軌跡』が舞台としてどんな完成形になるのか興味がどんどん湧いてきます。やればやるほど可能性が見えてきて、短い稽古期間ですが、歌や殺陣など毎日新鮮な気持ちで臨んでいます。仕事なのですが、全力で楽しんでいます。アリサ役の黒崎真音さんと歌えるのはとても嬉しくて光栄なことなので、足を引っ張らないようにリィンとしてみんなをまとめていきたいと思います。あと、僕は共演者の方々と話すのがすごく好きなので、「このシーンはこうで」とか「この時このキャラはこんな気持ちで」とかを考えて、イメージを擦り合わせていく時が一番楽しいですね。

※最新情報は公式サイト、公式 Twitter、公式 Facebook で発表します。



——稽古を始める前と後では、何か変化はありましたか？

松村：ゲームをプレイしている時、僕がリィンを強く育てていたせいもあって、リィンはリーダー的にみんなをグイグイ引っ張っていくような雰囲気がありました。でも、舞台のセリフに起こしてみると、実はみんなの意見をよく聞いて、潤滑油となって、うまく立ち回れるキャラクターなんですよね。リィンは実際にいたら苦労人になるか、みんなに好かれるかのどちらかだと思います。委員長や生徒会メンバーよりも働いている気がしますし（笑）。

——公演に向けて、現場の雰囲気はいかがですか？

松村：すごく和やかで笑顔が絶えない現場です！　でも、やる時は集中してます。スタッフとキャストが、それぞれ考えているものを作り上げていくためには、〝健全なぶつかり合い〟が生まれるのが良いと思っているので、自分がやるべきことをしっかりとやっていきます。ただ、時間がどんどん過ぎて、「もうこんな時間!?」ってなることが多いので、睡眠欲や食欲がなければずっと稽古していたいとも思ってます（笑）。

——アリサ役の黒崎さんについてはいかがですか？

松村：これは、僕がまだまだ言えるような立場ではないのですが、黒崎さんは今回が初舞台ということで、リィン役としても役者としてもリードしていけるようにがんばりたいです。黒崎さんは感受性がとても豊かで良いものをどんどん吸収していくのが素敵だなぁと思います。舞台上で黒崎さんの歌を聴いていたら、リィンじゃなく、松村龍之介として聴き入ってしまいそうです（笑顔）。

——実際に衣装を身に着けた感想をお聞かせください。

松村：久しぶりに学生服を着たなと！　原作に忠実で、とてもかっこいいですね。まさかゲームでずっと見ていたあの衣装を自分が着るとは思ってもみなかったの



で、嬉しい反面、少し恥ずかしかったです。武器にしても僕はまだ刀なので扱いやすいほうなんです。全員集合すると舞台上が狭くなりますし、振り回すと誰かに当たりそうになるんですが…、振り回さないといけないんですよね（笑）。

――本番に向けて、意気込みをお聞かせください。

松村：ファルコム作品の歴史ある作品のミュージカルにリィンとして出演させていただくことは光栄ですし、一ファンとしてとても嬉しいです。でも観に来てくださるお客様はそれ以上の期待や不安を感じていると思います。それを全部ひっくるめて、舞台を観終わったお客様の心に、何かひとつ残せる作品に必ずします。そこはみなさまに是非期待していただいて、Ⅶ組はその期待を超えていきます！

――最後に、舞台を楽しみにしているファンのみなさまへメッセージをお願いします。

松村：原作ファンのみなさまはもちろん、まだファンではない方々も劇場に足を運んでくだされば絶対に心を掴まれる、また掴んでみせます。ファルコム作品への興味へのきっかけとなればいいなと思いますし、どんな方でも楽しめる作品を目指していますので、気軽に観に来てください。よろしくお願いします！

――ありがとうございました。

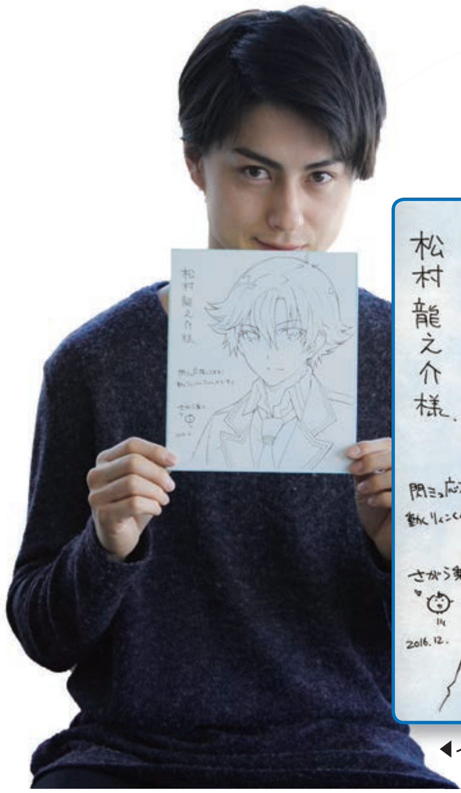


Profile

松村龍之介

1993年12月28日生まれ、岩手県出身。White Dream所属。主な出演作品に「残響のテロル」ナイン、「戦国BASARA」真田幸村、舞台「黒子のバスケ THE ENCOUNTER」笠松幸男など。

本誌にて、公式コミカライズ『英雄伝説 閃の軌跡』を連載中のさがら梨々先生から、応援イラストメッセージをいただきました！







◀インタビュー後、松村さんにプレゼント。後日、黒崎さんにもお渡ししましたよ。

CAST VOICE

**前号に引き続き、キャストからファルコムマガジンだけにコメントが届きました。
今回は楓さん、吉川さん、花奈さんです！**



ラウラ・S・アルゼイド役　楓さん

この度、ラウラ・S・アルゼイド役を演じさせていただくことになりました楓です。強く気高く凛々しい、芯のある女性。そして少し頑固で少し素直。そう感じたラウラに少しでも近付き、みなさんにお見せできるよう精一杯頑張ります。



サラ・バレスタイン役　吉川麻美さん

登場人物が美男美女ばかりで、実写化されたら卒倒してしまうのではないか…と思っていたので、舞台化が決まってとても興奮しています。ワクワクドキドキが止まらない、夢のような舞台をお届けしたいと思います！



イリーナ・ラインフォルト役　花奈澪さん

まさかの閃の軌跡、そして母様役！！　わたし、閃の軌跡の世界観が大好きすぎるんです。ラインフォルトグループ、そして舞台に全力を注いでがんばります！



日本ファルコム35周年記念！

チケット好評発売中!

公演詳細

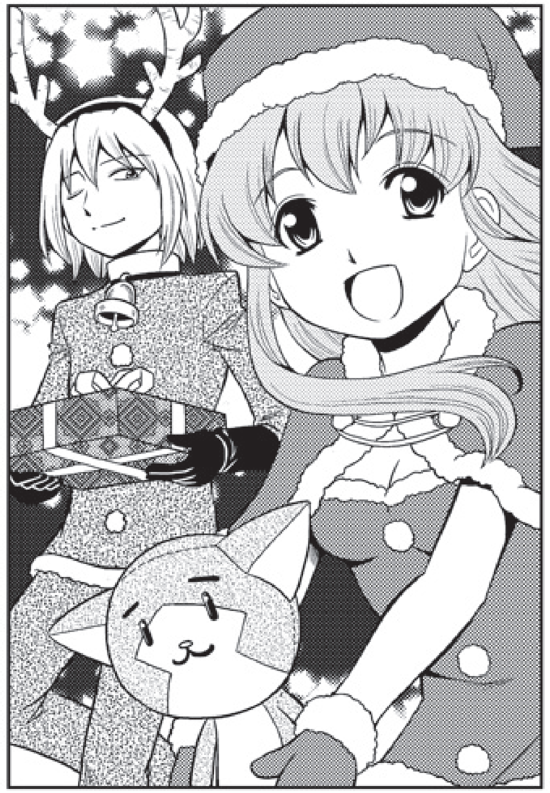
［公演期間］
2017年1月8日（日）～1月15日（日）
［チケット料金］
S席：7,900円　A席：6,900円（ともに税込）
※未就学児童入場不可
［取扱プレイガイド］
イープラス：http://eplus.jp/sen/
※ファミリーマート店内Famiポートでも直接販売
Confetti（カンフェティ）http://confetti-web.com/sennokiseki
0120-240-540＊通話料無料（受付時間平日10：00～18：00 ※オペレーター対応）
ローソンチケット：http://l-tike.com/sennokiseki/（Lコード：37757）
チケットぴあ：http://w.pia.jp/t/sennokiseki/（Pコード：454-521）
CNプレイガイド：http://www.cnplayguide.com/
［公演スケジュール］

	2017年						
公演日	1/8（日）	1/9（月・祝）	1/11（水）	1/12（木）	1/13（金）	1/14（土）	1/15（日）
公演時間	15:00	14:00	18:00	13:30	18:00	13:00 18:00	12:00 16:00

［会場］Zeppブルーシアター六本木
［演出］奥秀太郎　［脚本］井上美緒
［音楽］Falcom Sound Team jdk
［製作］The Legend of Heroes Musical Partners

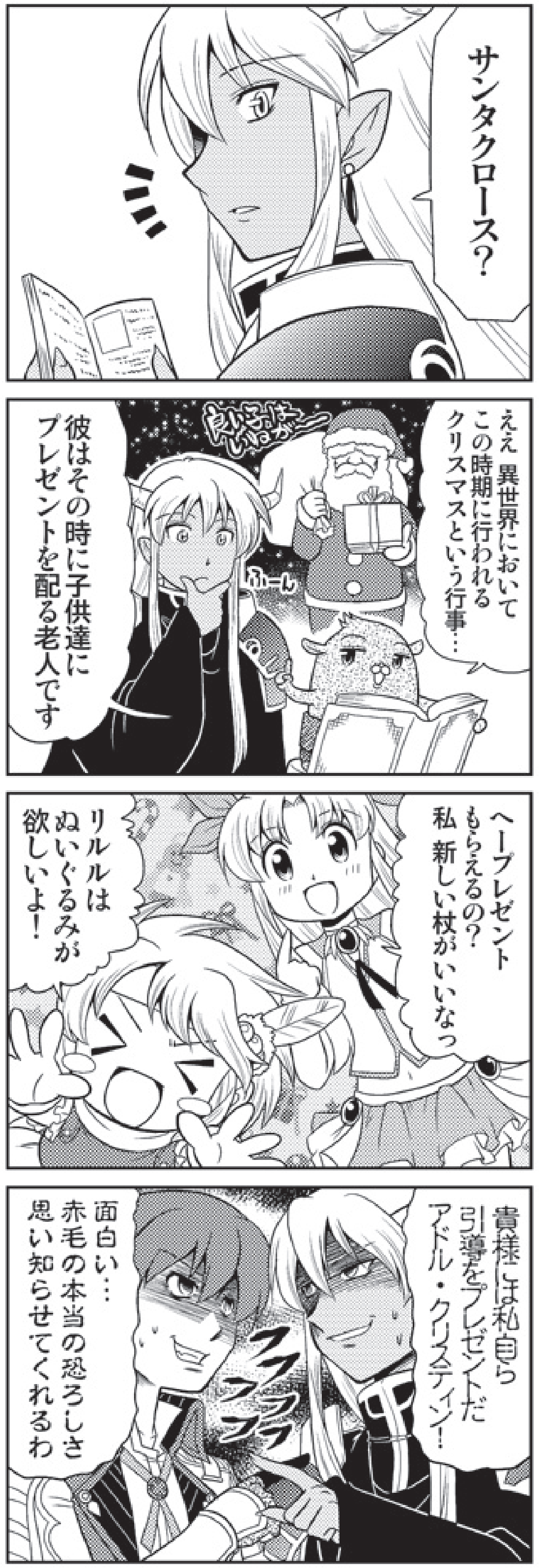
最新情報はこちらでチェック！
［舞台公式サイト］http://www.negadesignworks.com/sennokiseki/
［公式Twitter］https://twitter.com/HEROES_MUSICAL
［公式facebook］https://www.facebook.com/MUSICALSENNOKISEKI/

みんな集まれ! ファルコム学園

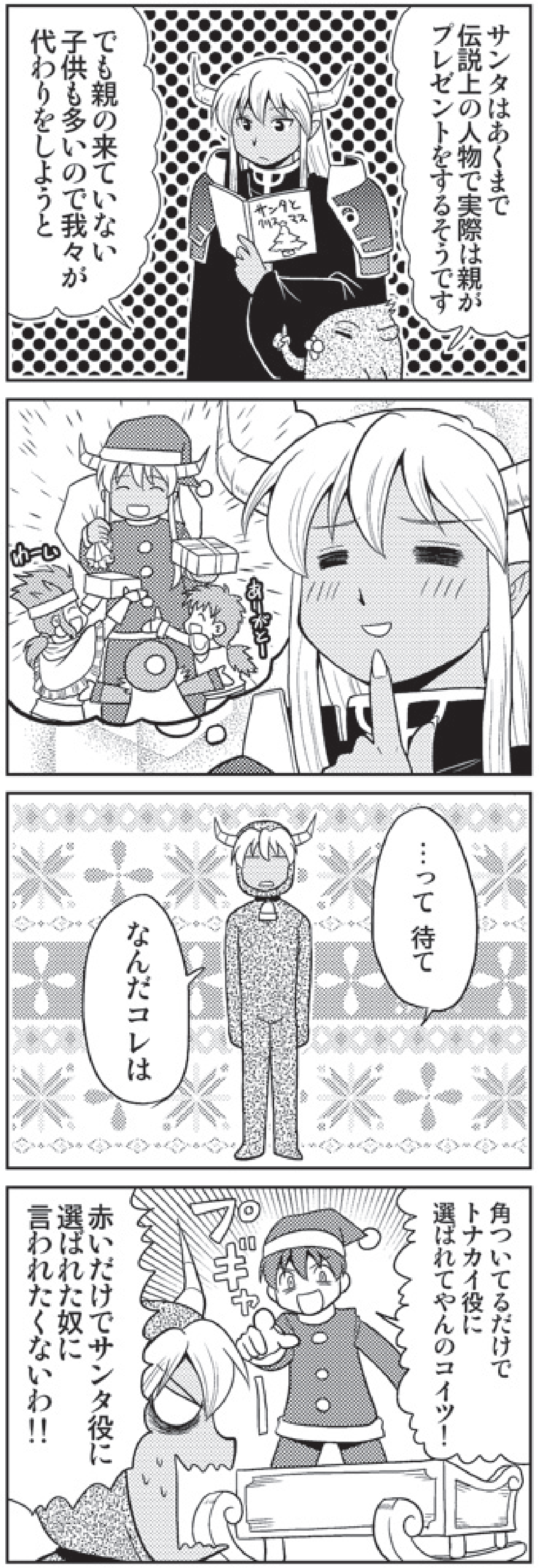


新久保だいすけ

プレゼント



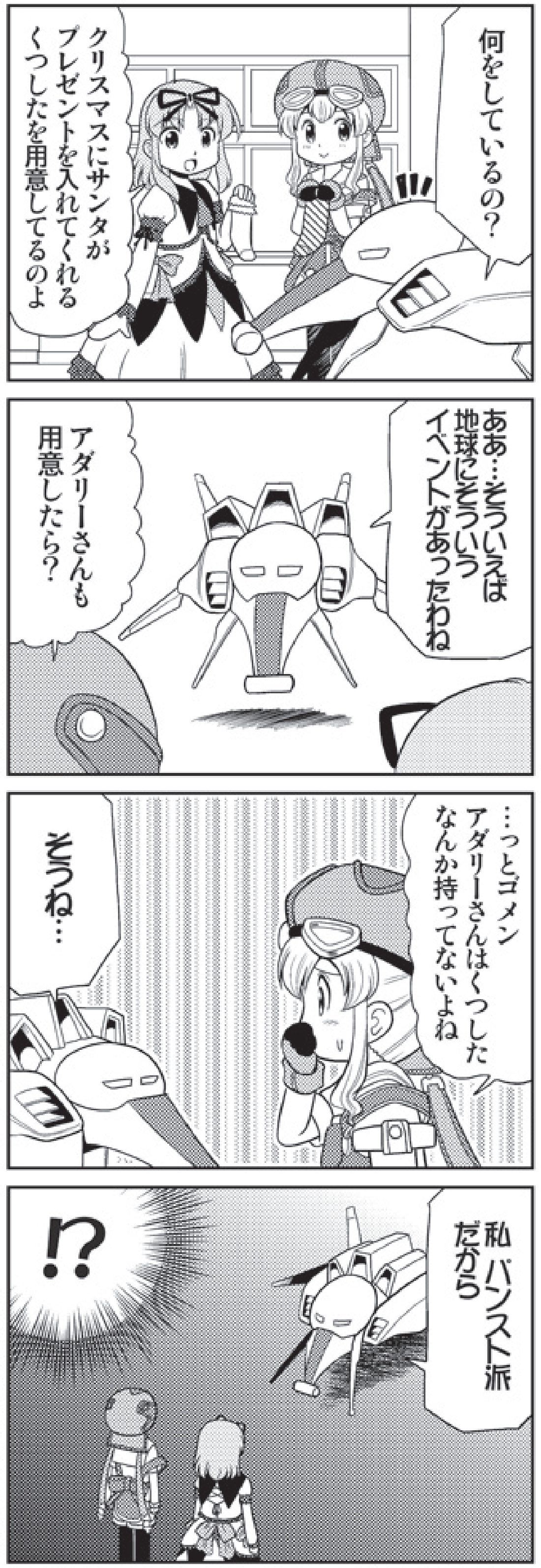
選抜の基準



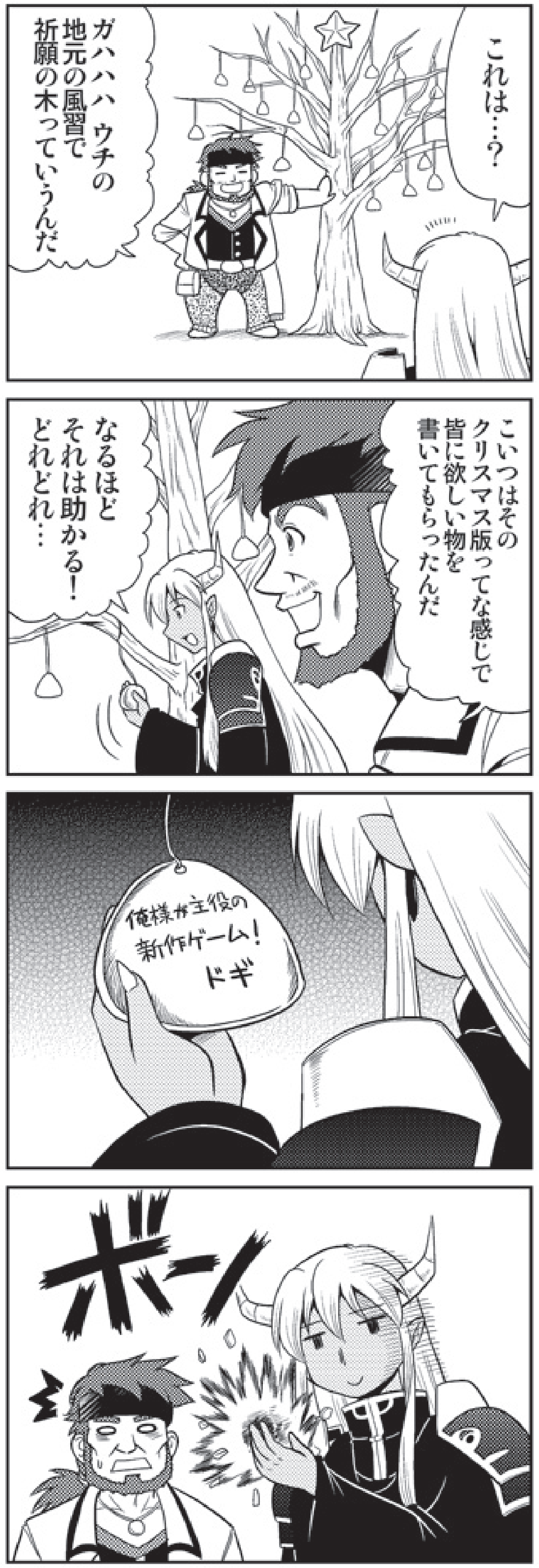
運び屋は二度振り返る



アダリーとくつした



祈願の木



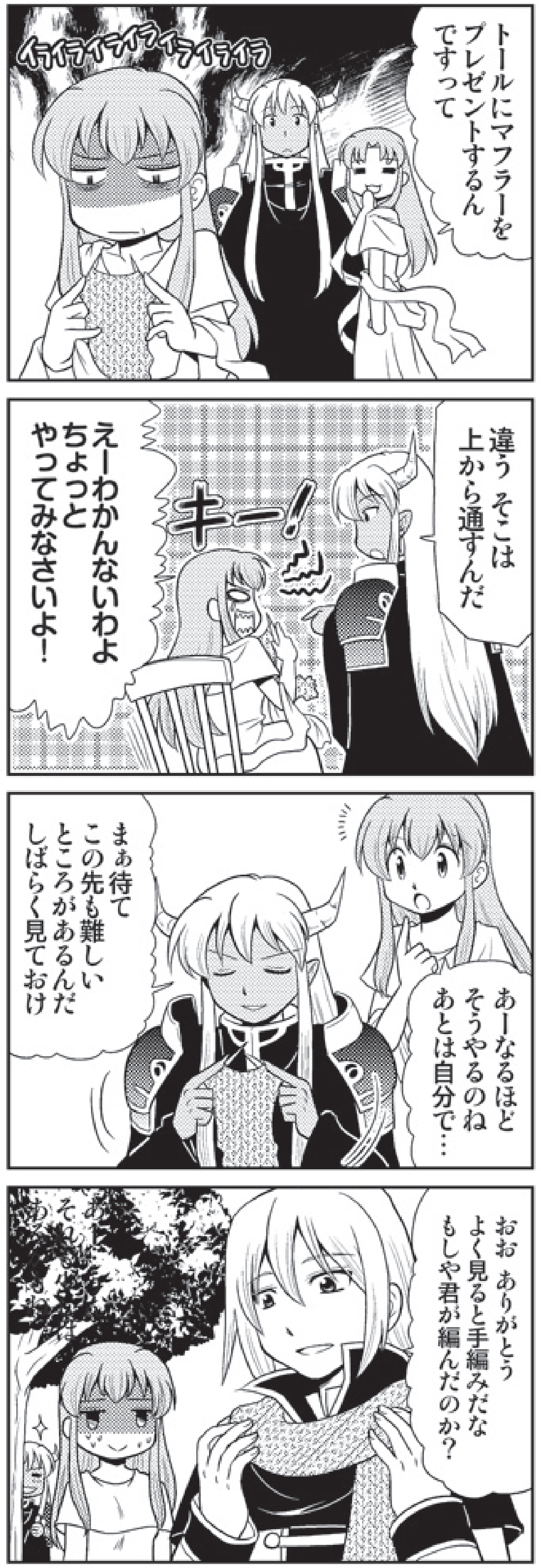
先輩の営業活動



持つべき者の義務



手編みの魔フラー



聖夜のガチムチーズ



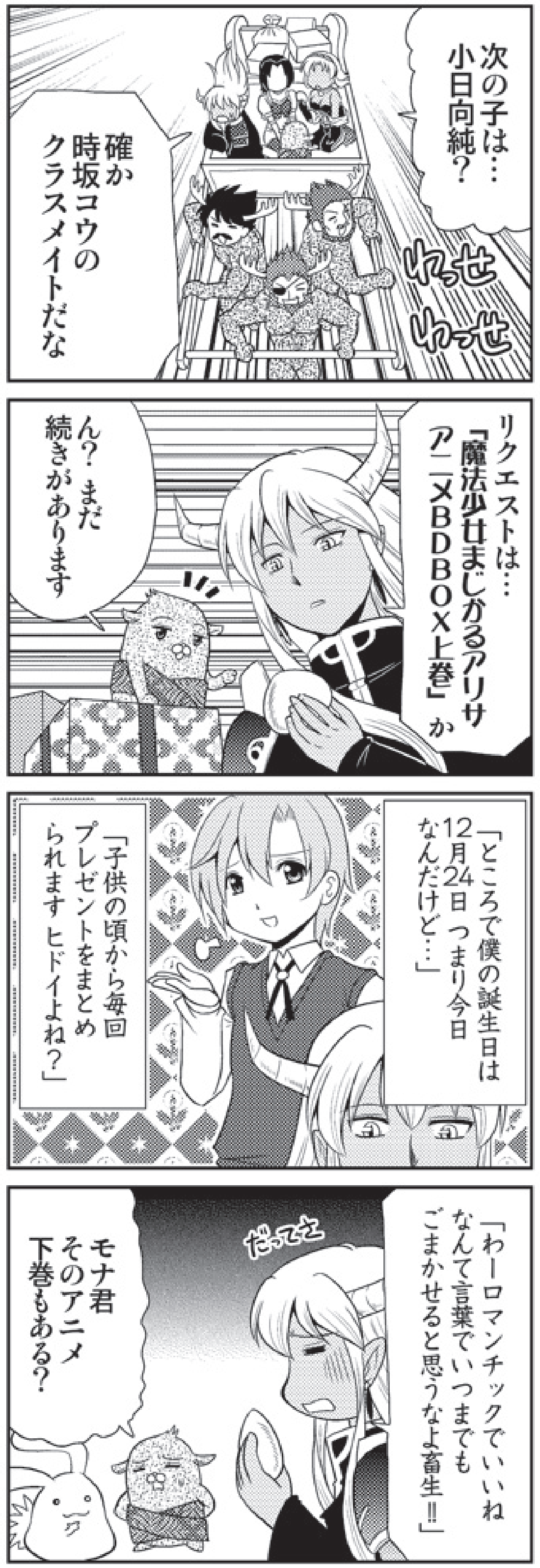
見守る魔物



悪い子



クリスマスあるある



理解しちゃってる人達



独特の食文化



変な妹




THE LEGEND OF HEROES
閃の軌跡
原作：日本ファルコム（『英雄伝説 閃の軌跡』）
脚本：恵村まお
漫画：さがら梨々
第26話
キキキッ
ダッ


こんな学園通ってみたい!?
FB ファルコムBOOKS
最新作『東京ザナドゥ』のキャラも登場し、ますます爆笑ヒートアップする異世界学園生活！イベントレポや担当編集の汗と涙の結晶「キャラクター登場回数ランキング」も収録して大満足な１冊です！
好評発売中!!
みんな集まれ！
ファルコム学園⑤
著者：新久保だいすけ
本体：850円+税
ISBN 978-4-8021-3036-3
©Nihon Falcom Corp. All right reserved.
©DAISUKE ARAKUBO ©2016 FIELD-Y
既刊①～④はこちら！
ファルコム学園
発行：フィールドワイ
発売：メディアパル
フィールドワイのHPはこちら
www.field-y.co.jp


うわー、ラ ラウラのおとーさん押されてるんじゃない？
……
いや……


スッ
…ここまでか


絶技《洸鳳剣》!!!
ぐ…
あ……っ


リィン！
リィン！
しっかりしてくださいリィンさん！
か…
髪の色が…
ああ…戻っていくようだが…


ぱち…
う…
み 皆…？
わら
わら
リィン！
大丈夫か？
ハッ
あ…
……そ
その
今の
は…
……阿呆が
お前は…こんなものを抱えていたのか
え…


ああ…だがやっとわかった気がするな
リィンが子爵閣下に手合わせを願った理由が
ほんとすっごい勝負だったよねー！
リィンさん痛いところがあったら私 お薬持ってきますからね
……
皆…
父上…！
やりすぎです！
ポン、
大丈夫だよ ラウラ…ちゃんと手加減してくれたから
！……


…参りました
コッ
《光の剣匠》の絶技しかと確かめさせていただきました
フフ…
スッ
どうやらわかったようだな
―力は所詮 力
使いこなせなければ意味はなく ただ空しいだけのもの
だが――
在るものを否定するのもまた〝欺瞞〟でしかない

はい…天然自然――師の教えがようやく胸に落ちた心地です
ですが…
これで一層迷ってしまうような気もします
リィン…
まずは立ち上がり…
……それでよい
畏れと共に足を踏み出すがよい


迷ってこそ〃人〃——
立ち止まるより遥かにいいだろう
わい わい
ガヤガヤ
ふむ…？何やら騒がしいな
フフ そう言わずに考えておいてくれたまえ
貴公が来てくれれば会合にも箔が付くというものだ
…それではさらばだ
カッ
カッ

ああ…！
カッ
おおラウラ嬢か
ほう…ユーシス君まで
カッ
お知り合いみたいですね…？
ペコ
…ご無沙汰しております
《四大名門》筆頭にして西のラマール州の統括者……
海都オルディスを治める大貴族《カイエン公爵》…！
フフ 久闊を叙したくもあるが少しばかり急いでいてな
近いうちに会う機会を設けるとしよう
さらばだ


……
なんだ…？後ろの二人組は
カイエン公が私的に雇っている護衛だろう
父上…
貴族派が水面下で動き始めている…!?
うむ 先月あたりから貴族派が頻繁に動き始めている
各地で会合が繰り返され結束を再確認しているようだ
情報局もとうとう革新派と本格的にやりあうつもりかってビリビリしてるんだよねー
!っ…そんな事が…
貴族派全体の大規模な会合を近いうちに開くので必ず出席するようにとのことだ
で ですが父上はあくまで貴族派からは距離を取って…中立ではありませんか
先方にしてみれば貴族ならば貴族派に所属して当たり前という理屈なのだろう
当然 俺の実家もそれに関わって…
やや揉めていると聞くが基本的には同じ方針であろう
……
ユーシスさん…
そ その…
フフ そなたの実家ならば心配は無用だろう
そうだな《四大名門》の主導権をカイエン公とアルバレア公のどちらで取るか…
シュバルツァー卿といえば私以上の頑固者として有名だからな
貴族同士の胡乱な動きに加担するとはとうてい思えぬ
そ そうですか…少しばかり安心しました


ふむ…待てよ
そういう事ならまだ打つ手はあるやもしれん
特別実習2日目　朝──
ラウラのお父さん行っちゃったねー
──各地の中立派の貴族と手を取り合うことにする
貴族派全体の強引な動きに取り込まれる事がないようにな
ふむ 昔から即断即決が信条でな
トヴァルさんも一緒に行ってしまったな…
ええ 何か込み入った事情がおありみたいでしたね
そういえばトヴァルさんが言っていたが
まさかカイエン公をユーシスのお兄さんが迎えに来ていたとはな…


ま…まぁ ルーファス殿といえばアルバレア家の嫡子だ
カイエン公が訪問するのであれば出迎えに来てもおかしくあるまい
……そうだな…
ところでリィン身体の方は大丈夫なのか?
ああ
──皆
昨日は騒がせてすまなかった
以前の俺は師匠の教えに気付ける段階にはなかった
だけど…
子爵閣下が手合わせを通じて俺に気付かせてくれたんだ
リィン…


そうか…
そなたも足掻きながら前に進もうとしているのだな
――しかしリィン
改めて聞かせてもらおうか
お前の力…あれは何だ？
すごかったよねー 別人みたいな動きをしてたし
何かのリミッターが外れたみたいな
ああ… どうやらそうみたいだ
――自分の中に眠っている〝獣〟じみた何か……


何かのタガが外れた時だけ俺を呑み込んで〝変化〟させる
……子供の頃に初めて気づいて心のどこかでずっと恐れていたんだ…
〝獣〟じみた何か…？
うーん カッコよかったけどなー
リミッターを外して強くなるならじゃんじゃん使えばよくない？
はは それができれば苦労しないさ
あれを抑えるために…オレは師匠から剣を教わった
正しき力の使い方を知ることで自分の中の獣を抑えられるように


だが　根本的な解決にはならず途中で修行も打ち切られた…
…情けない話だろう？
だが　昨日の勝負で何かを掴めたんだな？
あるがままの自分を認めない限り結局　前にも後ろにも進めない…
ああ…
どれだけ否定しても自分自身を偽ることはできない
そんな当たり前のことに今さらながら気付かされただけさ


リィンさん…
そうか…
フッ　世話の焼ける男だ
このことは後でB班にも話すつもりだよ
…うん
先月の旧校舎以来心配をかけてたみたいだからな
……
私も負けていられないな
よし　皆　今日の課題に取り掛かるとしよう
オッケー☆
書類の整理
ムニャ
いいんちょのおっぱい
おっきいね
ムニャ
ふかふかだぁ～

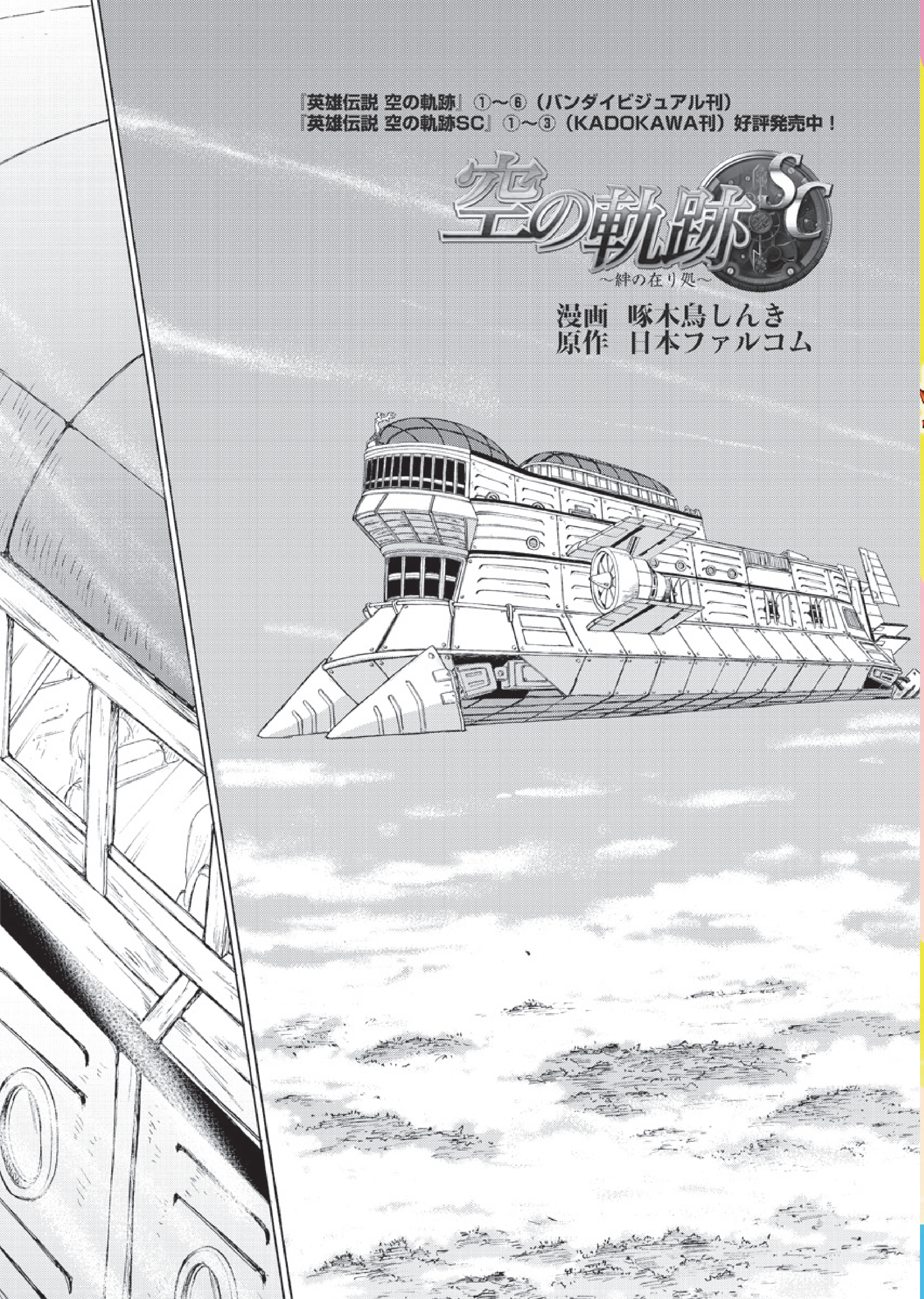


明日はガレリア要塞か
ああ 明日に備えて今日は早めに休むとしよう
ラウラ様ー！
ゼェ
ゼェ
こ…子供たちが…
ユリアンとカルノが遊びに出たまま…“お城”から帰ってこないんです!!
なに…!?
これが《ローエングリン城》……
子供たちが乗ってきたボートもあったし ここで間違いないだろうな
救国の聖女が本拠地とし歴戦の勇者たちが集まったとされる伝説の古城か…
わわっ
な なんかボ〜ッと青白く光ってない!?
私もこんな状況は初めて見るな…
〝何か〟が蠢いているような… そんな気配を感じるが…
な 何かってナニ〜!?
ボッ
やはり幽界の気配…


ギィ。
エマ…？
？
…いえ！
き 気をつけて入りましょう！
キィ
バーン!!
ひゃっ!?
ぴょん
あ 開かない…!?
閉じ込められたのか…!?
これは──
どうやら《結界》が働いているみたいですね
委員長…どうしてそんなことがわかるんだ…？
あっ えっと
その…実は昔から霊感がある方で…
レ レイカンって…
そ… そなたは一体…？
ゴーン…
ひっ!?
!!
ゴーン…
ゴーン…
鐘の音…!?
バッ
左右から来ます!!
ゴギッ


夏至祭を迎えた
緋の帝都ヘイムダルで
帝国の「影」が
ついに動く――!!
英雄伝説
閃の軌跡04
原作／日本ファルコム
脚本／恵村まお　漫画／さがら梨々
A5判　160P　予価：本体926円＋税
※画像は制作中のものです。
好評
発売中!
©Nihon Falcom Corp. All rights reserved.
©SAGARARIRI 2016

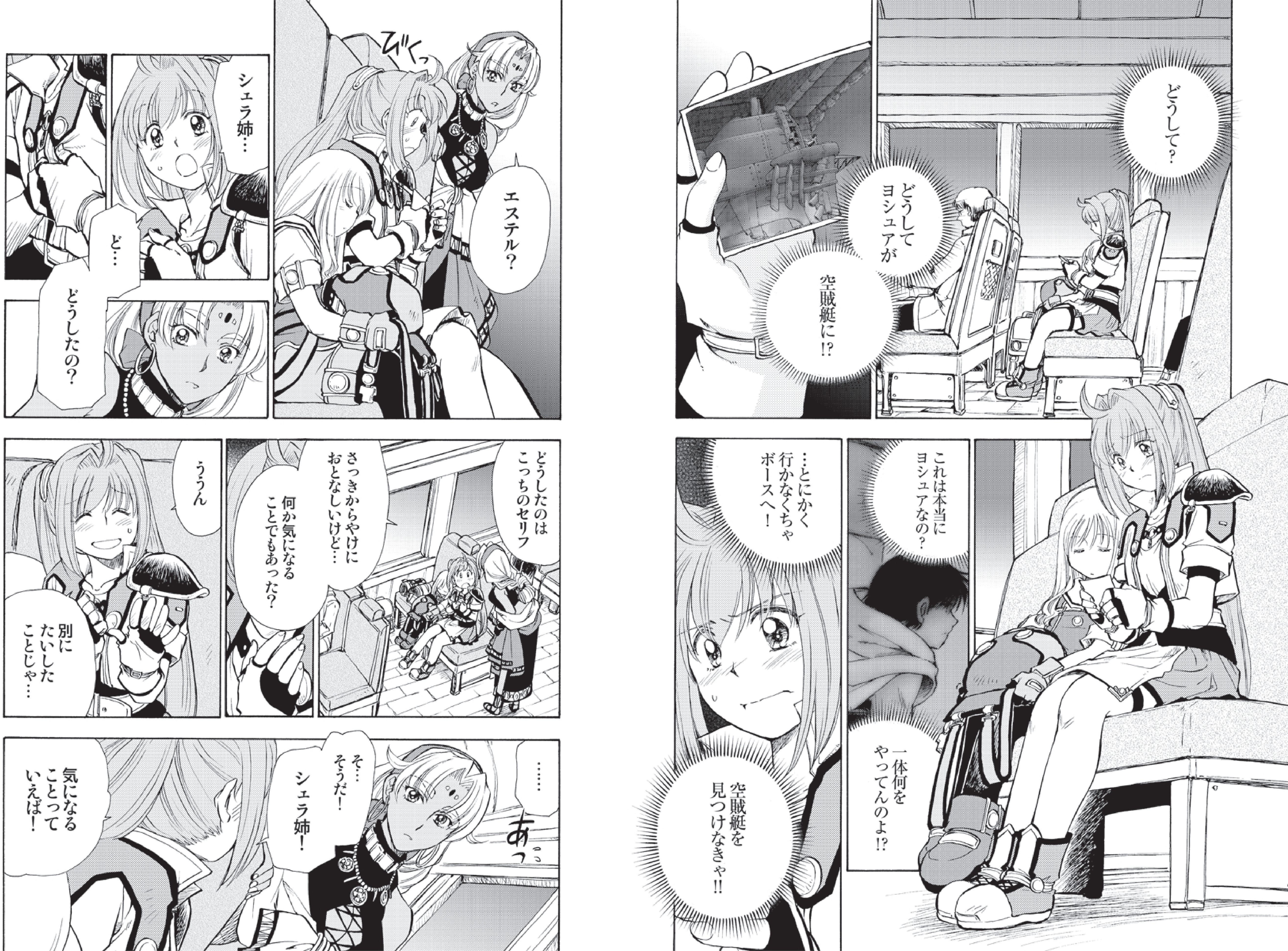

な…
なんなんだ
この城の魔獣は
不可解な魔獣…
いや"魔物"と
いうべきか
フン
想像以上に
厄介な場所の
ようだ…
《結界》とやらの
せいで閉じ込め
られたことだし
脱出方法も
探さなくてはな
あぁっ
これは…
旧校舎にあった
扉と同じ…!?
み
皆…
あの扉は…?
え…?
★電子書籍『英雄伝説 閃の軌跡』①～④
Amazon Kindleストアにて発売中!



『英雄伝説 空の軌跡』①～⑥（バンダイビジュアル刊）
『英雄伝説 空の軌跡SC』①～③（KADOKAWA刊）好評発売中！
空の軌跡SC
～絆の在り処～
漫画 啄木鳥しんき
原作 日本ファルコム



FB ファルコムBOOKS
これを読むまで
しぬでないぞ!!
『月刊 Falcom magazine』に掲載された読み切りコミック 13 本を完全収録したコミックアンソロジーがついに登場！ 新旧ファンも納得のラインナップで贈る、ファルコム愛溢れる1冊を是非ご堪能あれ！
カバーは『英雄伝説空の軌跡』コミカライズを担当した啄木鳥しんき先生の豪華描き下ろし♪
好評発売中!!
収録テーマ作品
『イース』
『ブランディッシュ』
『ヴァンテージマスター』
『ぐるみん』
『ザナドゥネクスト』
『軌跡シリーズ』
ふぁるこむコミックざんまい
価格：本体920円＋税
ISBN 978-4-89610-818-7
©Nihon Falcom Corp. All right reserved.
発行：フィールドワイ
発売：メディアパル
フィールドワイのHPはこちら
www.field-y.co.jp


どうして？
どうしてヨシュアが
空賊艇に!?
これは本当にヨシュアなの？
一体何をやってんのよ!?
…とにかく行かなくちゃボースへ！
空賊艇を見つけなきゃ!!
びくっ
エステル？
シェラ姉…
ど…
どうしたの？
どうしたのはこっちのセリフ
さっきからやけにおとなしいけど…
何か気になることでもあった？
ううん
別にたいしたことじゃ…
……
あっ
そ…そうだ！
シェラ姉！
気になることっていえば！


どもーー♥
ケビンさんって
一体何者なのかな!?
え…
あの人いつも困った時に現れて
あたしのこと助けてくれるいい人なの！
でも…
ケビンさん…なぜかダルモア市長の古代遺物の杖を持ってたり…
結社のことも知ってるみたいだったし…
どうして
なんだろ…
まあ…
色々あやしい部分もある人だけど…

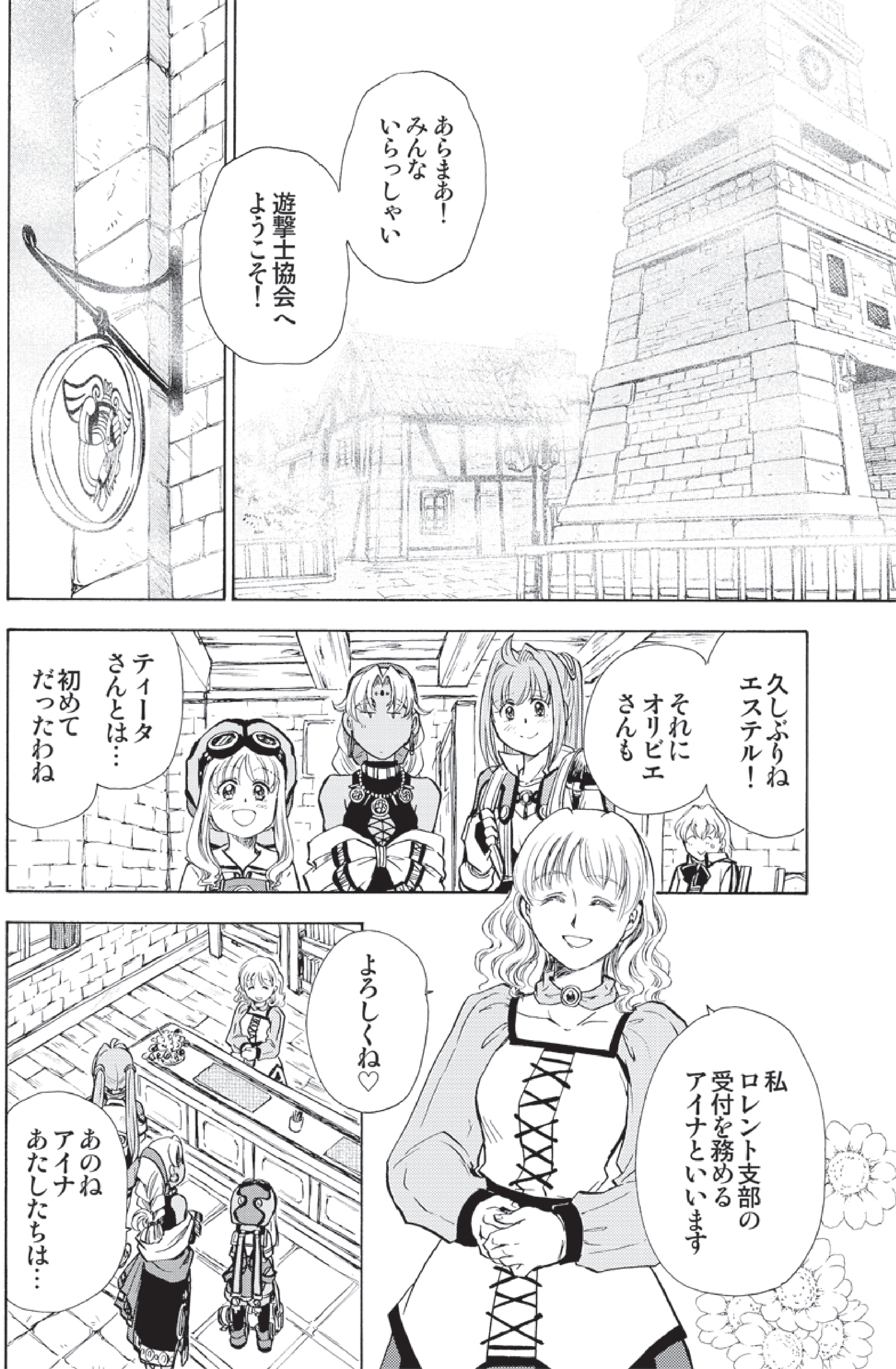

でも七耀教会の人間なのは確かなようだし
今回の捜査に協力してくれたことに間違いはないわよ
その点は素直に頼りにしたっていいんじゃないかしら？
ん…うん…
…ね
エステル？
あんたには…他にも頼っていい仲間が何人もいるわ
みんなあんたの力になりたいと思ってる
それだけは忘れないでね
ぴん♫ぽぉん

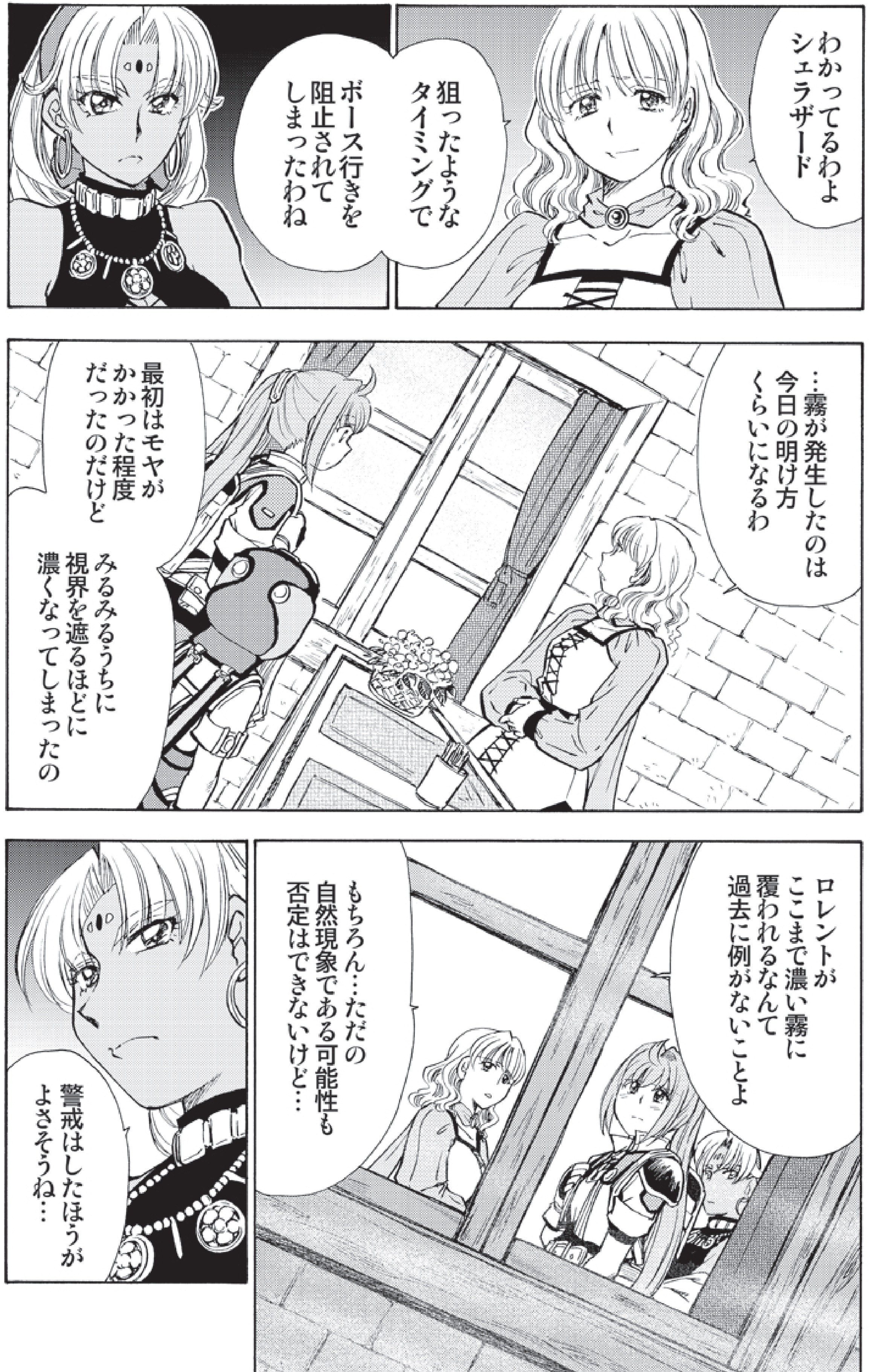

まもなく本船は ロレント市に 到着いたします
んぅ？
お姉ちゃん？ もう 着いたの？
ロレントで お降りのお客様は お忘れ物がないか ご確認を・・
まだ ロレントよ 降りるのは 次の空港！
ロレント？
そうよ
あたしの 生まれた町！
きゃ!?
え？
なにこれ？
雲…？


し… 失礼しました
ただいま ロレント市一帯に 濃い霧が発生して いるとのことです


うわぁ
まっしろ…
町が全然見えないね
うん…すごい霧…
ロレントのこんな光景…
はじめて見たわ…
だめね
霧が晴れるまでは出航のメドが立たないそうよ
仕方ないわね
あたしたちも…

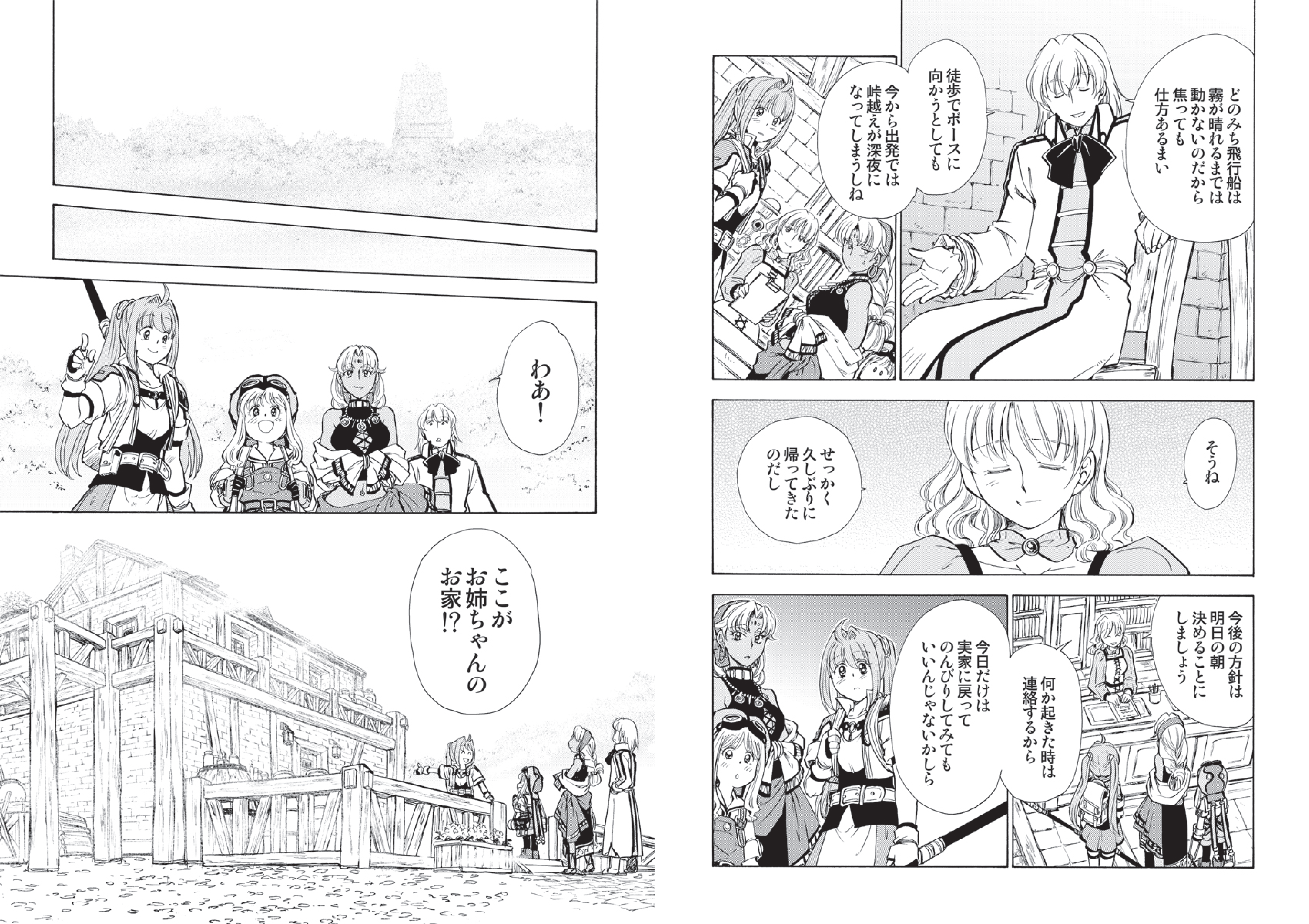
どうかしたのかい? シェラ君?
…とにかく
あたしたちも一旦船を降りたほうがよさそうね


あらまあ！
みんな
いらっしゃい
遊撃士協会へ
ようこそ！
久しぶりね
エステル！
それに
オリビエ
さんも
ティータ
さんとは…
初めて
だったわね
私
ロレント支部の
受付を務める
アイナといいます
よろしくね♡
あのね
アイナ
あたしたちは…


わかってるわよ
シェラザード
狙ったような
タイミングで
ボース行きを
阻止されて
しまったわね
…霧が発生したのは
今日の明け方
くらいになるわ
最初はモヤが
かかった程度
だったのだけど
みるみるうちに
視界を遮るほどに
濃くなってしまったの
ロレントが
ここまで濃い霧に
覆われるなんて
過去に例がないことよ
もちろん…ただの
自然現象である可能性も
否定はできないけど…
警戒はしたほうが
よさそうね…


ひとまず
ボース行きは
中断して
このまま
ロレントで様子を
見てみましょうか
え!?
助かるわ
早速だけど
霧の発生範囲を
調べてもらえると
ちょ
ちょっと
待って!?
空賊艇は
どうするの!?
そっちは王国軍に
任せておきましょ
もともと
どちらかの街に
行ってみようって
話だったんだし
ええっ
で…
でも…
…ボースに
何か気がかりが
あるの?
そ…
そういう
わけじゃ
ないけど…
でも…
あたし…
こんな
ところで…


エステル!
はっ
空賊艇の事件は
ある意味すでに
終わったことなの!
今すぐボースに
向かってももう
犯人は飛び去った
あとだし
そこには
空賊艇も
ないのよ
一方
ロレントの
異常現象は
今ここで
起こりつつある
事件だわ
今後の状況
次第では
さらに何かが
起こる可能性もある!
遊撃士として
どちらを取るのが
正しいと思う!?
まあまあ
ふたりとも
落ち着きたまえ


どのみち飛行船は霧が晴れるまでは動かないのだから焦っても仕方あるまい
徒歩でボースに向かうとしても
今から出発では峠越えが深夜になってしまうしね
そうね
せっかく久しぶりに帰ってきたのだし
今後の方針は明日の朝決めることにしましょう
何か起きた時は連絡するから
今日だけは実家に戻ってのんびりしてみてもいいんじゃないかしら
わあ!
ここがお姉ちゃんのお家!?


すてきなお家だね
ありがと
とりあえずお茶でもいれようか？
あたしがやっとくわよ
荷物を部屋に置いてきなさいな
うん
天窓は閉めておくのよ
はーい！
ここはエステル君の生家だが
シェラ君にとっても勝手知ったる家のようだね


まあね
ロレントで興行した時からだから…
ずいぶん長いつきあいになるわね
興行？
あたしはね
遊撃士になる前は
旅の一座の踊り子だったの♡
シェラさんが踊り子さん!?
そーよ
いろんな国を渡り歩いて芸を観せて回る旅芸人
今から12年前あたしたちの一座は巡業でしばらくロレントに滞在したことがあったの


そしたら
あたしたちの天幕に
見知らぬ女の子が
忍び込んできてね
物怖じひとつ
しない女の子は
その日から
毎日毎日
一座の天幕に
遊びに来る
ようになったの
たはー
それって
エステル
お姉ちゃん!?
そんなある日
真っ暗になるまで
遊んじゃった
ことがあって
仕方なく
あたしが家まで
エステルを送って
いったのよ
その時に
この家と
カシウス先生と
レナさんに…
エステルの
お父さんと
お母さんに
出会えた
のよね

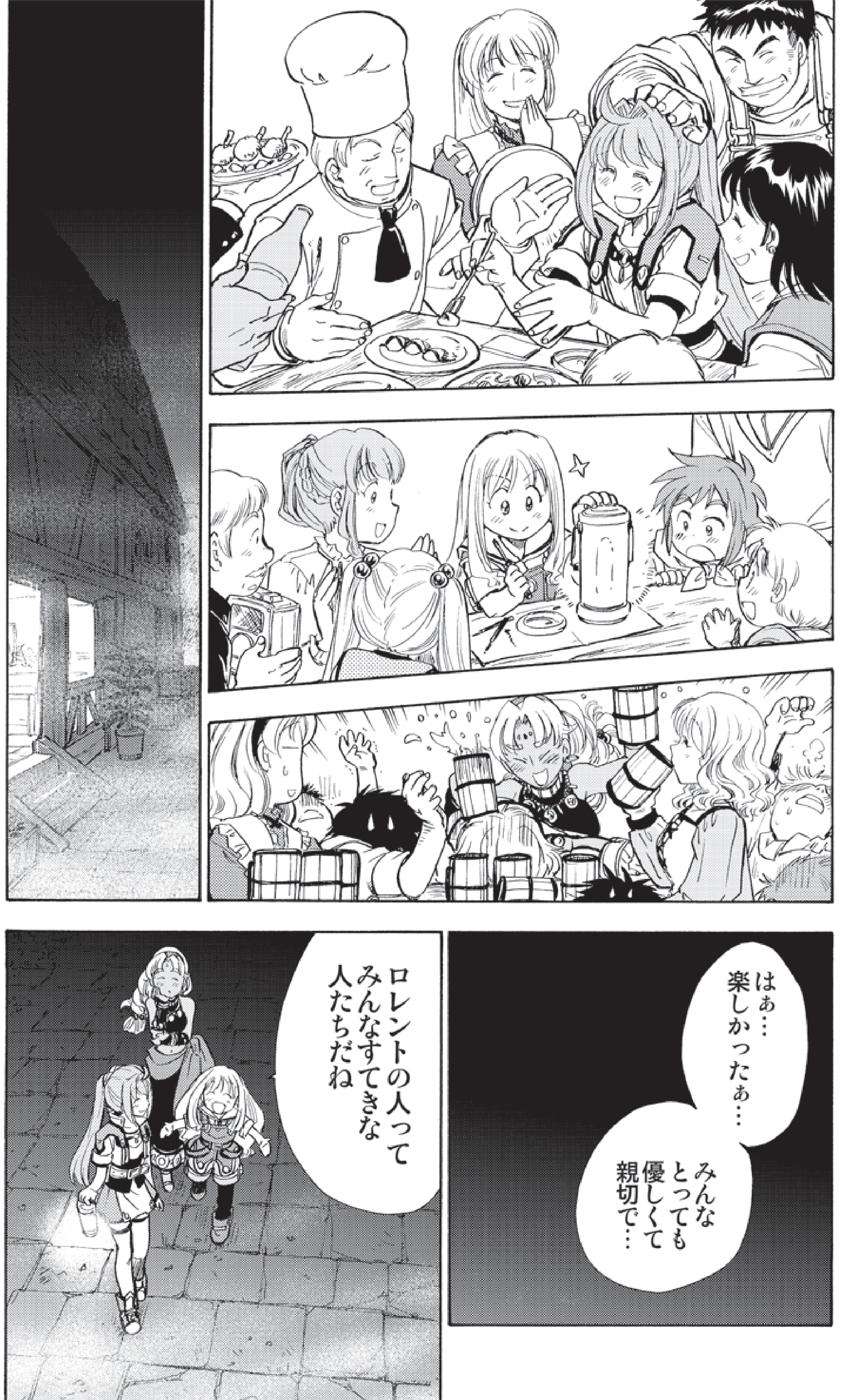

それからは
あたしも
この家へ遊びに
行くようになって…
今に至る
ってわけよ
しかし
シェラ君
そんな
旅の一座に
いた君が
今は
どうして
遊撃士に?
まあ…
それには
色々と
事情が…
ドドーン!!
わ!?
大変だ!!
エステルー!!
どうしたの!?

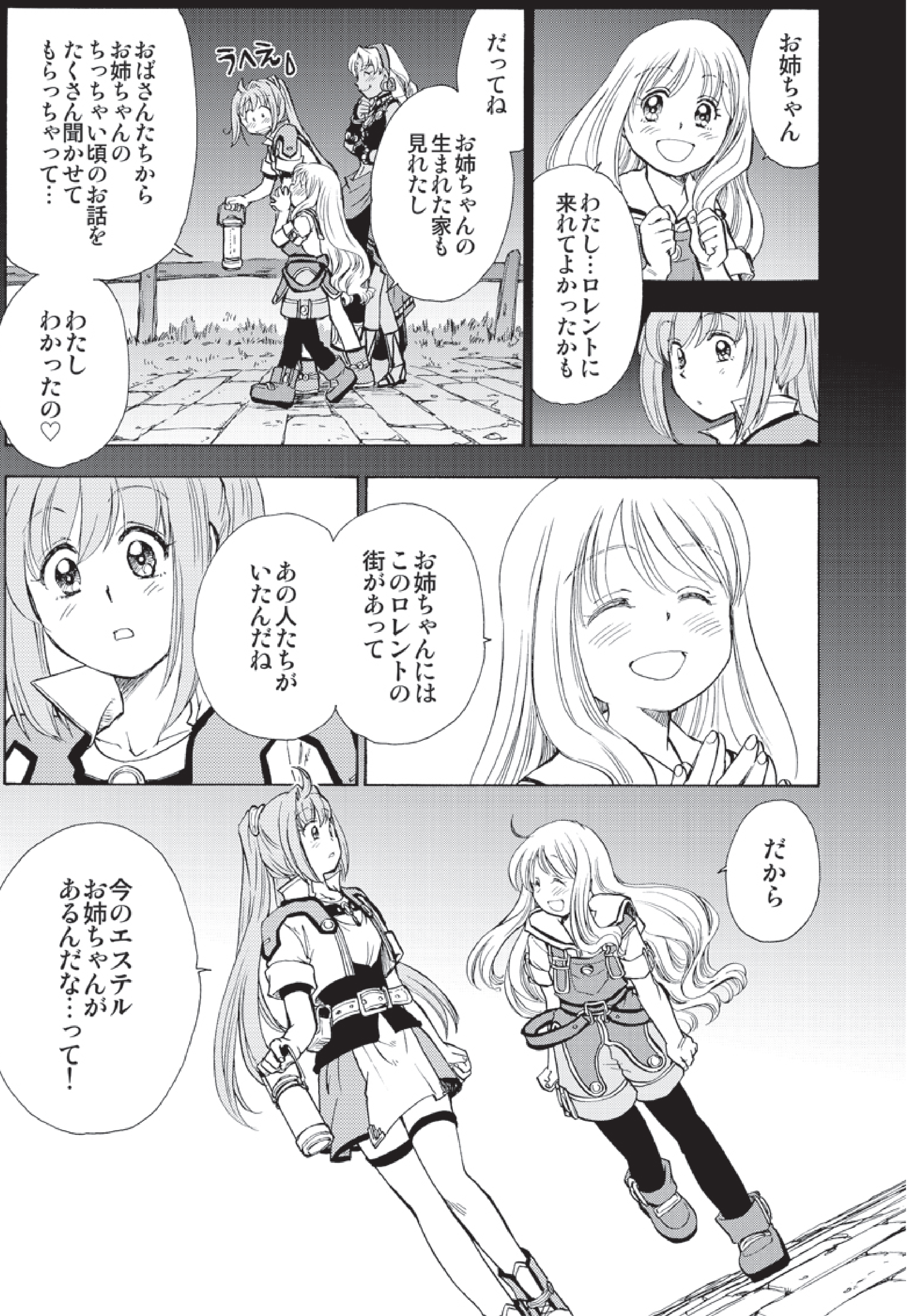

ルック!?
パット!?
来てくれ!!
エステル!!
え!?
町のみんなが
大変なんだ!!
ロレントの
街に住む
子どもたちよ
どうしたのよ
あんたたち!?
誰?
大変って
どういうこと!?
みんなに
何が
あったの!?


せーのっ
ぱん!
きゃ!?
ぱぱぱぱん
おかえり!!
エステル!!
正遊撃士
昇格ーっ
おめでとう!!


久しぶりだな！
エステル！
元気でやっとるようじゃの
ほんとにもう…立派になって…
おばさん嬉しいわ…！
まったく！やっと正遊撃士になったっていうのに
ちっともロレントに戻ってこないんだから！
連絡ひとつもくれないなんて
エステルったらひどいわよね～
アイナさんがお姉ちゃんのこと教えてくれたんだよ
みんな大騒ぎして大変だったんだぜ！
とはいっても急ごしらえで何もないけどねっ
そもそも正遊撃士になったのって何ヶ月前だっけ…
かまわん！かまわん！
こういうのは気持ちが一番大切なんじゃ！


のう？
エステル君！
みんな…
ありがとう
みんな…！
…ただいまっ!!


はぁ…
楽しかったぁ…
みんなとっても優しくて親切で…
ロレントの人ってみんなすてきな人たちだね


お姉ちゃん
だってね
お姉ちゃんの生まれた家も見れたし
わたし…ロレントに来れてよかったかも
おばさんたちからお姉ちゃんのちっちゃい頃のお話をたくさん聞かせてもらっちゃって…
わたしわかったの♡
お姉ちゃんにはこのロレントの街があって
あの人たちがいたんだね
だから
今のエステルお姉ちゃんがあるんだな…って！


だからね…
ちょっとだけ
心配なの
ロレントには…
悪いことが
起こらないと
…いいな…
うん
…ごめん
シェラ姉
あたし
ちょっと
周りが見えて
なかったみたい
…そりゃ
こんな霧だもの
迷ってしまう
ことも
あるわよ
ぺむ!


もし明日も
霧が出ていたら
すぐに調査に
かかりましょ!
ありがとう
みんな!
早速だけど
早急に霧の
発生範囲を
調べてほしいの!

▶ファルコムニュース◀

ファルコムファンに贈る最新ニュースをピックアップ！

PlayStation®4／Vita版 『イース・オリジン』

不朽の名作がついに登場!



2006年にPC専用タイトルとして発売されて以来、重厚な物語と世界観で多くのファンを魅了した『イース・オリジン』。この作品をベースにPS4でのゲームプレイに最適化、さらに新機能も追加したPS4版のリリースが決定！　英語、フランス語など多言語にも対応しているので海外でのプレイも可能に。加えて2017年中にはVita版のリリースも決定しているので、続報のチェックも忘れずに！

最新情報は『イース』シリーズ ポータルサイトにて公開!↓

http://www.falcom.com/ys_portal/index.html

PlayStation™Now『空の軌跡：改』シリーズ配信

「軌跡」の始まりをPS Nowで!

ネットワーク経由で様々なゲームが遊べるストリーミングゲームサービス「PlayStation™Now」のラインナップにファルコム作品が続々追加！　12月20日からは、大人気『空の軌跡：改』シリーズ３作品が配信中。また、期間限定で定額サービスの利用権が最大で61%オフとなるキャンペーンも実施しているので、年末年始の休暇に手持ちのデバイスでゲームを遊び放題にしてみるのはいかが？



対応デバイスや詳細は公式サイトまで↓

http://www.jp.playstation.com/psnow/







暁の軌跡

THE LEGEND OF HEROES

アカツキノキセキ

年末年始はイベントづくし！

『軌跡』シリーズ10周年記念作品として発表されたオンラインストーリーRPG『英雄伝説 暁の軌跡』。12月はニコニコ生放送が行われたほか、季節のイベントもてんこ盛りで初の年越しを迎えることに！

『英雄伝説 暁の軌跡』➡ http://akatuki.ujj.co.jp/

クリスマスダンジョン（Xmasみっしぃ★パラダイス）実装

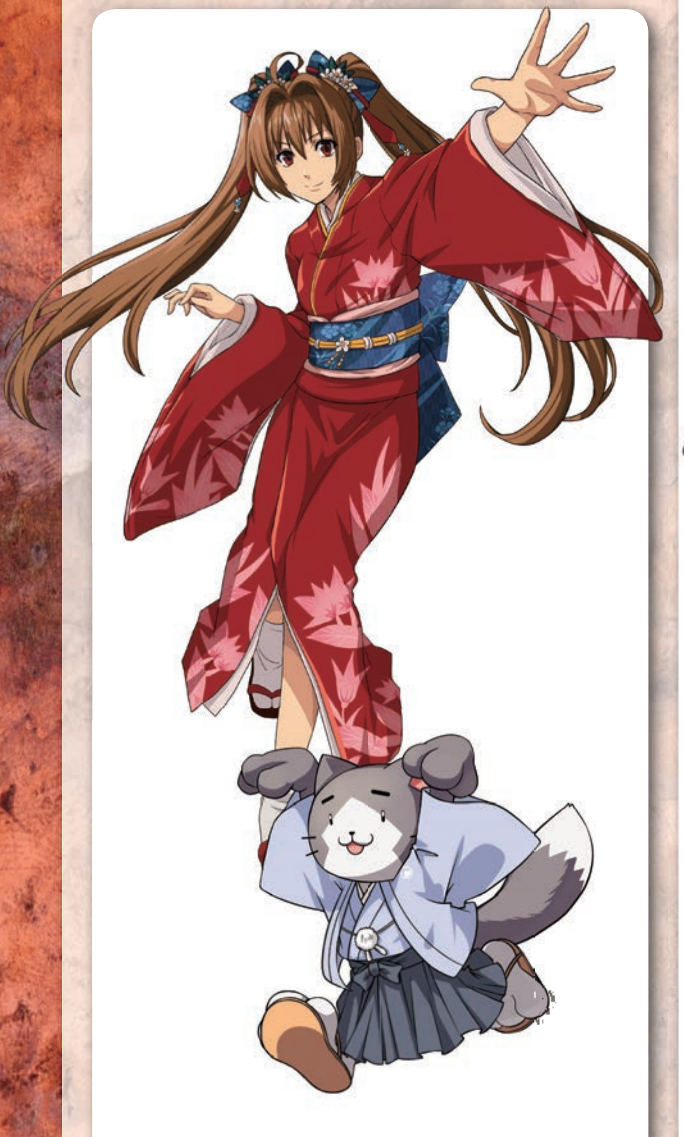
年末年始のイベントといえばやっぱりクリスマス！　ダンジョンのオブジェクトもクリスマス仕様で季節感を演出！





衣装替えキャラクターも続々登場！

クリスマスの次はお正月！　ということで、サンタ衣装、晴れ着衣装のキャラクターも登場予定だ。



晴れ着



サンタコスチューム

速報！　1月の『暁の軌跡』は……

- 新年イベントを実施予定！
- 《痩せ狼》ヴァルターが新プレイアブルキャラとして登場！
- イベント「ブレイサーズウォー」ではレクターやユリアの登場も……？

※画像は開発中のものです。

第3話『二人目を探せ！』

脚本　山下憲一

【登場キャラクター】

アリサ・ラインフォルト（まじかる☆アリサ）
ラウラ・S・アルゼイド（まじかる☆ラウラ）
モナくん

○

エマ・ミルスティン
マキアス・レーグニッツ
エリオット・クレイグ
エリゼ・シュバルツァー
クロウ・アームブラスト
トワ・ハーシェル
ヴィヴィ
リンデ
セリーヌ

○

リィン・シュバルツァー（魔界皇子リィン）
ユーシス・アルバレア（魔界貴族ユーシス）
怪物

○

その他



●脚本：山下憲一　●イラスト：さがら梨々

『東京ザナドゥ』に登場した公式二次創作作品『魔法少女まじかる☆アリサ』を原案にしたオリジナル作品の第3話Bパート！　ユーシスが見せた意外なパフォーマンスとその忠誠心とは……？

□オープンスペースのコンサートステージ

——の舞台袖から、アリサとラウラがステージを覗いている。

× × ×

その視線の先には、マントを羽織ったユーシスが登壇している。

× × ×

アリサ 「なんなのよ、あの男……！」
ラウラ 「あの奇抜な衣装。やはり、おーでぃしょんに出るためであったのか？」

× × ×

ユーシス 「……」

× × ×

無言で会場を見渡すユーシス。

ユーシス 「(M) 多くの人間が集まると聞き、来てはみたが……」
会場内にはマキアスやエリオットなど、大勢の姿が見える。

ユーシス 「(M) 皇子は見当たらぬか」

× × ×

客席で俯いているリィン。
そのためユーシスの視界には入らず。

リィン 「……っ！」
ゾクッと体が震えて、右手を押さえる。

エリゼ 「兄様？ どうかなさいましたの？」
リィン 「い、いや……何でも……。ちょっとトイレに行ってくるよ……」
席を立つリィン。
その隣にいるクロウ、ユーシスを見て、

クロウ 「なんだ、あいつ？ さっきからボーッとつっ立ってるぜ……」

×　×　×

　ユーシス、きびすを返して、ステージから去ろうとしたとき
である。

司会　「で、では、まず一曲！　披露して頂きましょう！」

　司会を睨むユーシス。

ユーシス　「一曲？　唄えというのか？」

司会　「え、ええ。出場して頂いた以上、最低でも何かパフォーマンスを
……」

ユーシス　「パフォーマンスか……。フン。ならば、いいだろう！」

　バッとマントを脱ぎ捨てるユーシス。

×　×　×

エリゼ　「まあ！」

クロウ　「！」

　驚きの顔になる観客達一同。

モナ　「（小声）モナっ……！」

　モナくんもエリゼの膝の上で驚く。

×　×　×

なんと、ユーシスは、首にチョーカー、黒いシャツ、
開いた襟元、黒い手袋、白いパンツという厨二な
バンドマン姿になって、ポーズを決めていたのだ！

ユーシス　「（M）少しは、この世界に馴染んでおくのもありか」

　グッとマイクを構えると、

ユーシス　「いかせてもらうぞ！」

　途端に流れ出したのは、ポップな曲調のイントロ。

×　×　×

　客席のマキアスが、

マキアス　「こ、これはっ！　スピカの新曲、『恋のシューティングスター！』」

エリオット　「女性アイドルの曲だっけ？」

司会「失礼、曲の変更を……！」

ユーシス「フ……構わんっ！　この通りに歌えばいいのだろう！」

歌詞カードを手に、ノリノリで歌い始めるユーシス。

×　×　×

アリサ「す、凄い……！　フリも完璧だし、音程もあってるわ！」

ラウラ「ポップなアイドル曲を、難なく歌ってみせるとは……！」

アリサ「ただの不審者と思ったけど、やるわね……」

と、アリサ、ハッと気付いて、

アリサ「って、感心してる場合じゃないし！」

ラウラ「今のうちに、エマの所へ……！」

□同・楽屋

鏡台の前でエマが考え込んでいる。

エマ「……」

と、その背後に「ニャオン」という鳴き声と共に、黒猫がやってくる。

エマ「セリーヌ？」

そう呼ばれた黒猫のセリーヌ、エマの膝の上に乗ってゴロゴロと喉を鳴らす。

エマ「心配して来てくれたの？」

フフッと微笑むと、

エマ「私なら、大丈夫よ。姉さんの待つ世界に、少しでも、近づくために……」

そう言い、決意の顔になり、

エマ「そのために、挑戦してみたいの」

×　×　×

アリサとラウラ、その声を、控え室の入口で聞いてしまい。

アリサ「（小声）挑戦……？」

ラウラ「（小声）いったい……」

　と、アリサが手に持っていたトレイが傾いて、床に落ちるハッピーモナくん。

アリサ「あ！」

　カタカタと腕を振りながら走って行く。

×　×　×

セリーヌ「フギャアアア！」

　カタカタ走ってきたハッピーモナくん人形に気付いて、襲いかかるセリーヌ！

エマ「え……!?」

　セリーヌに引っかかれて、モナくん人形は哀れボロボロに。

　そこに、アリサとラウラが出てきて、

アリサ「モナくんじゃなかったんだ」

ラウラ「おもちゃだったとは……」

エマ「アリサさん、ラウラさん……！」

　アリサとラウラ、慌てて、

アリサ「あ！　ごめんなさいっ！」

ラウラ「盗み聞きする気はなかったのだ！」

エマ「二人とも、どうしてここに？」

　セリーヌを撫でながら言うエマに、

アリサ「あの、実は、エマがスカウトされてるところを見ちゃって……」

ラウラ「このような場に、委員長のお主が出るなど、その、気になってな……」

　ためらう二人に、エマ、微笑んで、

エマ「……そうですよね。私には、似合わないかもしれません。でも……。私自身のために……やってみようと思ったんです」

アリサ「自分のために？」

　エマ、頷くと、小さなマイクを見せる。

　それはおもちゃの宝石がついた、キラキラと輝く物だ。

エマ「私には、幼馴染みの姉さんがいました」

□ エマの回想――

幼いエマと一緒に唄う綺麗な女性の姿。
（※実はヴィータ・クロチルダだが顔は見せず）
エマはおもちゃのマイクを持っている。

エマの声　「とても綺麗な声で、幼い頃の私に歌を教えてくれた、憧れの人でした」

――幼いエマに手を振り去って行く女性。

エマの声　「ですが、姉さんはその才能を見いだされて、海外へ行き――」

――その女性が、海外のミュージカルステージできらびやかに唄う姿。
――そして、拍手喝采を受ける姿。

エマの声　「ミュージカルの大スターとして活躍するようになり、今の私では、会うこともできなくなったんです」

――現在のエマが、自宅で発声の練習や、鏡の前でダンスのステップを踏む姿。

エマの声　「それから私は、内緒で、発声やダンスの練習をしてきました。いつかステージで、私も活躍できるようになれば……」

□ 回想戻って――

聞き入っているアリサとラウラ。

エマ　「胸を張って、姉さんに同じ舞台で会えるかもしれない。だから、このオーディションに、チャレンジしてみようと思ったんです」

アリサ　「そういうことだったの……」

ラウラ　「頑張っていたのだな」

エマ　「恥ずかしくて、ずっと誰にも話していなかったのですが……」

顔を赤らめ、俯くエマ。

ラウラ　「うん。ならば、存分にやるがいい！」

アリサ　「夢があるって、素敵なことよね！　私達も応援するわ！」

笑顔で応援するアリサとラウラ。

エマ　「アリサさん、ラウラさん……！」

二人の言葉に驚くエマ。

□ 同・ステージ上

　ユーシスがクルリとステップを踏んで、華麗に一回転。

ユーシス　「……フッ」

　アウトロが終わって、決めポーズをすると同時に――。

「きゃあああ！」

「素敵ーーっ！」

　などと、会場の女子から黄色い声援が送られる。

　ヴィヴィとリンデも客の中にいて、

ヴィヴィ　「ちょっと動きがキモかったけど、やるじゃない」

リンデ　「私には無理かも……」

　マキアスも悔しがりながら、

マキアス　「なぜだ！　なぜか分からんが……奴には猛烈な敗北感を感じるぞ……！」

エリオット　「前世の因縁とか？」

　司会がマイクを手に、

司会　「見事なパフォーマンスでした！　では、最後にお名前と出身地を！」

　その言葉に、ピクッと反応するユーシス。

ユーシス　「なに？」

司会　「ですから、お名前を……」

ユーシス　「（遮り）生憎だが。人間どもに名乗る名など、持ちあわせてはいない」

　客席がざわつく中で、

ユーシス　「我が主に出会えるかと期待したが……。こんなくだらない茶番に付き合わされるとはな。失礼させてもらおう」

　と、去ろうとするユーシス。

マキアス　「ちょっと待ったーーっ!!」

　客席で大声と共に立ち上がるマキアス。

マキアス　「僕は断じて許さないぞ！　そんな人を見下した態度でアイドルだなんて、絶対にありえないっ!!」

　熱く語るマキアス。

ユーシス　「フン、庶民が」

　バッサリ切って捨てるユーシス。

マキアス　「な、なんだとっ！」

ユーシス　「貴様らになど用はない。俺は探しているのだ……我が主。魔界皇子を！」

　体から魔界のオーラを発するユーシス。

その気配に、

モナ　「モナっ⁉」

と、反応するモナくん。

□同・トイレ

リィン　「ぐううううっ⁉」

黒いオーラが体から浮かび、右手の激痛に襲われるリィン。

リィン　「やめてくれ……！　この痛みは……この痛みは、何なんだあああっ！」

ドンッとオーラがリィンの体からほとばしる。

□ステージ前

客席のマキアスと睨み合っていたユーシスが、

ユーシス　「……む！」

ハッとその気配に気付き、

ユーシス　「(M) これは……もしや！」

マキアス　「どうした！　この僕に、怖じ気づいたかっ！」

エリオット　「落ち着きなよ、マキアス。オーディションの進行妨害だよ」

ユーシスがマキアスを無視して、舞台袖の方へ歩き出した時である。

ドゴオオオン！

と、舞台袖で爆発が起こり――。

ユーシス　「ぬうっ……！」

吹っ飛ばされた瓦礫に襲われるユーシス。

マキアス　「うわっ⁉」

トワ　「なになにっ⁉」

驚く観客達と、売り子のトワ。

エリゼ　「きゃっ⁉」

クロウ　「おっと……！」

咄嗟にエリゼを庇うクロウ。

その隙に、モナくん、ピョンとエリゼの膝からジャンプして逃げ出す。

×　×　×

楽屋にも――
その爆発音は響いていて、

アリサ「なに!?」
ラウラ「爆発……!?」
エマ「……セリーヌ！」

脅えるセリーヌを抱くエマ。

×　×　×

ステージ上。
爆煙の中から――。

声「うずく……。我が右手がうずく……！」

ハッとなる客席の人々。

マキアス「こ、この声は……！」
エリオット「いやな予感しかしない……」

バッと煙を払って姿を現したのは、

魔界皇子「人間共よ！　この右手の疼きを癒やすため、皇子の印を差し出すがよいっ！」

舞台上で決めポーズを取る魔界皇子！

エリゼ「へ、へ、変態ですわっ！」

またもドン引きするエリゼ。

司会者「君、進行の邪魔だから……！」

止める司会者から、皇子、マイクを奪い、

魔界皇子「ふはははは！　ちょうどよい物があるではないか。行け！我が力を、人間共に知らしめるのだっ！」

マイクが黒いオーラに包まれて、巨大な怪物となった。

怪物「オンエアーーッ！」

叫ぶ怪物。

「きゃあああ！」

と、たちまち悲鳴に包まれるオーディション会場。
ユーシス、瓦礫の中から立ち上がり、

ユーシス「おおっ……！」

　皇子の姿を見て感激し、

ユーシス「皇子っ！」

　と、駆け出そうとした時である。

魔界皇子「俺に、近よるなああっ!!」

　オーラを右手から放つ魔界皇子。

ユーシス「なにっ!?」

　喰らって吹っ飛ばされる。

マキアス「何なんだ、あいつらは!?」

エリオット「仲間割れ的な？」

　と、怪物が客席の方を向き、

怪物「オンエアアアアッ！」

　音波を放つ！

マキアス「うわああっ！」

　眼鏡にヒビが入るマキアス。

エリゼ「(耳を塞ぎ)きゃああっ！」

クロウ「くっ！　逃げるぞ！」

　エリゼや、クロウ、マキアス、エリオットら、一斉に客席から逃げ出す

モナ「たっ、大変モナ……！」

　と、逃げ惑う客席の中を、慌てて楽屋に走って行くモナくん。

　それをトワがバッチリ目撃して、

トワ「ええっ!?　モナくんが……！　ほんとに走ってるーーーっ!?」

×　×　×

　ステージ上では――

　立ち上がったユーシスが、皇子に、

ユーシス「俺を、憶えていないのか!?」

魔界皇子「誰だ？　お前はああああっ！」

ユーシス「なっ……！」

　皇子の叫びに呼応して、

怪物「オンエアアアアア！」

　会場を音波で破壊し始める怪物。

ユーシス「ぐわっ！」

　ユーシスも音波を食らい、ダメージを受ける。

魔界皇子「ゆけえええ！」

怪物「オンエアアアアア！」

　怪物は壁を破壊し、外へと向かっていく。

ユーシス「くっ……待て……。リィン……」

□同・関係者入口

アリサ「こっちよ！」

ラウラ「とにかく避難だ！」

　出てきたアリサ、ラウラ、エマ。

　そこに——

モナ「アリサ、ラウラ！　変身モナ‼」

　と、駆けてくるモナくん！

アリサ「あ……！」

ラウラ「む……！」

エマ「え⁉」

モナ「モナッ⁉」

セリーヌ「キシャアアアア！」

　エマに抱かれていたセリーヌが、モナくんに襲いかかって引っかき回す。

モナ「モナ、モナ、モナアアア⁉」

　エマ、その様子に驚いて、

エマ「あ、あのっ⁉　そ、その子、しゃべってますよね⁉」

モナ「ひいいっ！　助けてモナアア！」

エマ「ああっ！　セリーヌ！　やめなさい！」

　セリーヌ、モナを引っかき回していたが、
　エマの声で動きを止めた。

　と、その横で、

怪物「オンエアアアア！」

　壁を突き破って出てきた怪物。

エマ「えっ……！」

　アリサとラウラ、覚悟を決めて、怪物の前に進み出ると、

アリサ「今は事情を話してる暇はないわ！」

ラウラ「御免っ！」

　素早くアークスを掲げるアリサとラウラ。

　――変身ＢＡＮＫ。

　二人、ＡＲＣＵＳの光に包まれ、空中に飛び出し、変身を始める。

　目を閉じ、宝石を胸に当て、神々しい光に包まれるアリサ。

まじかる☆アリサ「あなたに届け！　愛と希望と魔法の戦士！」

　竹刀を持ち、かっこよくポーズを決めて、光に包まれるラウラ。

まじかる☆ラウラ「そなたに届け！　力と勇気と魔法の戦士！」

　アリサがピンク色の服を着た、魔法少女まじかる☆アリサに変身！

まじかる☆アリサ「魔法少女！　まじかる☆アリサ！」

　ラウラが青色の服を着た、大剣を手にした魔法少女まじかる☆ラウラに変身！

まじかる☆ラウラ「魔法少女！　まじかる☆ラウラ!!」

　二人、スタッと着地し、かっこよく決めポーズした。

エマ「……！　お二人が、魔法少女……!?」

まじかる☆アリサ「大事なオーディションを台無しにするなんて……！」

まじかる☆ラウラ「我が友が、夢のために一歩を踏み出そうとしていたのだぞ……！」

エマ「……！」

　ハッとなるエマ。

魔界皇子「ククク。この俺には関係ないことだ！　行くぞ！　魔法少女よっ……！」

　アリサとラウラにオーラの攻撃を放つ！

まじかる☆ラウラ「効かぬっ！」

　大剣ではじき飛ばすラウラ。

　弾かれたオーラが怪物を直撃。

怪物「オンエアアア!?」

×　×　×

　怪物がぶつかって壁が崩れ落ちて――。

避難していたトワに、瓦礫が迫る。

トワ「……あぁっ！」

　思わず目をつぶるトワだったが、ガシッと何者かの手が瓦礫を受け止めた。

トワ「え……⁉」

　思わず目を開くと、その前にいたのは謎の仮面の戦士《C》。

《C》「……」

　《C》、無言で瓦礫を投げると、バッと建物の屋根に飛び上がっていく。

トワ「だ、誰っ……⁉」

× × ×

まじかる☆ラウラ「アルゼイドが秘剣、篤と見よ！　奥義・洸刃乱舞！　はあああっ！」

　猛烈な剣撃で皇子を吹っ飛ばすラウラ。

魔界皇子「くううっ！　相変わらずの、フィジカル少女めがっ……！」

　ダメージを受けるが、何とか立ち上がる。

まじかる☆アリサ「こっちは二人なのよ！　舐めないでくれるかしら！」

　そう言うと、トゥインクル・スターを光と共に出現させるアリサ。

まじかる☆アリサ「今度こそ、仕留めてみせるわ！」

魔界皇子「させるかっ！」

　オーラを放つ皇子。

　だが、皇子に狙いを定め、弓を引き絞るアリサ。

まじかる☆アリサ「はあああああっ！」

　愛の力が矢の先に集中して——。

まじかる☆アリサ「あなたにお届け！　愛と希望の流れ星！」

　グッと引き絞った弦を解き放ち、

まじかる☆アリサ「まじかる☆アリサ！　ラブ・シューティングスター‼」

　愛の力を込めた虹色の矢を撃った。

　虹色の矢はオーラをはねのけ、皇子に向けて突き進む。

魔界皇子「くううう⁉」

　万事休すかと思われた時である！

ユーシス「シュトラーール！」

　叫び声と共に、白馬に跨がってユーシスが駆けてくる！



ユーシス　「はああああっ！」

馬上から飛び降り、アリサの虹色の矢の前に立ちはだかる
ユーシス。

ユーシス　「(両手を広げ) っ!!」

次の瞬間、爆発に包まれる周囲。

まじかる☆アリサ　「ええっ!?」

まじかる☆ラウラ　「技を、受けただと……!?」

煙が晴れると、上半身のシャツが破れたユーシスが、
片膝を突きながらも、皇子を守っていた。

魔界皇子　「お、お前……っ!?」

戸惑う魔界皇子に、

ユーシス　「阿呆が……」

と、クールな表情で言い、

ユーシス　「産まれた日より、貴様に誓ったこの俺の忠誠。忘れたとは
言わせんぞ……」

その頬の傷から僅かに血が滲む。

魔界皇子　「！　――」

まじかる☆アリサ「あの変質者……！」
まじかる☆ラウラ「魔界皇子の部下だったのか⁉」
　ユーシス、立ち上がり、剣を構えると、
ユーシス「部下だと？　違うな……」
　ザッと踏み込み、アリサとラウラに剣撃を加えるユーシス。
　アリサに一撃を食らわせ、
まじかる☆アリサ「きゃあぁあっ！」
　吹っ飛ばされるアリサ。
まじかる☆ラウラ「ぬううううっ！」
　振り下ろされたラウラの大剣を、ユーシス、剣で払い、
　蹴りを放って吹っ飛ばす。
まじかる☆ラウラ「うぐっ……！」
ユーシス「俺は魔界皇子の剣となり、盾となる男……。
　魔界貴族ユーシス・アルバレア！」
　剣を構えてかっこよく言う。
まじかる☆アリサ「魔界……！」
まじかる☆ラウラ「貴族……！」

魔界皇子「ぐうう……⁉」
　その姿を見て、頭を抱える皇子。

×　×　×

　フラッシュバック——幼い頃の皇子に、幼いユーシスが
　跪く姿が一瞬蘇る。

×　×　×

魔界皇子「何なんだ……これ……は」
　その場に倒れ伏す皇子。
　ユーシス、シュトラールに跨がり、
ユーシス「はあああっ！」
　馬上からの剣術を、アリサとラウラに繰り出す。
まじかる☆ラウラ「おのれ！　馬上からとは、卑怯な！」
まじかる☆アリサ「間合いが……遠い！」

二人、ユーシスの剣撃を受け、忽ち壁に追い詰められてしまう。

ユーシス　「魔法少女など、この程度か」

剣を突き付けるユーシス。

まじかる☆アリサとラウラ　「……！」

その時である――。

エマ　「やめて下さい！」

エマが駆けてきて、

まじかる☆アリサ　「エマ……！」

アリサとラウラを守り、立ちはだかった。

まじかる☆ラウラ　「やめるのだ、エマ！」

ユーシス　「どけ」

エマ　「いいえ！　二人は、私の夢を、応援してくれたんです……！」

モナ　「モナ……！」

ARCUSが輝き出す。

エマ　「そんな二人のために、今度は私が力になりたいんです！」

その思いにARCUSが反応し――カッと輝いて、

エマのポケットに入っていた、おもちゃの小型マイクと合体！

ユーシス　「(目を覆い)　ぬうう⁉」

エマ　「え……！」

――変身BANK。

エマ、ARCUSの光に包まれ、空中に飛び出し、変身を始める。

目を閉じ、杖に変化したマイクを手にして、神々しい光に包まれるエマ。

まじかる☆エマ　「みんなに届いて！　歌と光と魔法の戦士！」

エマがワインレッドの服を着た、魔法少女まじかる☆エマに変身！

まじかる☆エマ　「魔法少女まじかる☆エマ！」

顔を上げたエマ、眼鏡が消え、髪が解けて、優しく微笑む。

ユーシス　「さ、三人目だと⁉」

エマ、スッと息を吸うと、

まじかる☆エマ　「(歌声)　はあああぁっ」

その声によって震動が起こり、

ユーシス　「ぬうっ！」



押し返されるユーシス。

まじかる☆アリサ「エマ……！」

まじかる☆ラウラ「そなたも魔法少女に……！」

立ち上がる二人。

まじかる☆エマ「二人とも……！　今です！」

アリサとラウラ、頷くと、

まじかる☆アリサ「たあああっ！」

アリサのジャンプキックが、ユーシスに直撃。

ユーシス「ぬうっ⁉」

まじかる☆ラウラ「喰らええええい！」

大剣を振り抜いて、

ユーシス「くっ！」

何とか腕で受け止める。

その隙に、エマは怪物に向かっていき、

まじかる☆エマ「やああああっ！」

踊るように舞いながら、怪物の音波をかわし、杖を振ると——。

怪物　「オンエエエ……」

　魔法の攻撃が怪物に直撃する。

　弱った怪物の前で、杖を構えるエマ。

まじかる☆エマ　「そびえ立て、巨いなる塔！」

　怪物を取り囲むように現れる四本の塔。

まじかる☆エマ　「ロードアルベリオン！」

　その中心部から魔法の光が飛び出して、怪物を包み込むと。

怪物　「オンエアアアア！」

まじかる☆エマ　「静かに眠って下さい」

　そう言い、目を閉じるエマの背後で浄化される怪物。

まじかる☆アリサ　「やったわ！」

まじかる☆ラウラ　「ああ！」

　と、そこに馬のいななきが響き、

三人　「！」

ユーシスの声　「この場は預けた！」

　見ると、シュトラールに跨がったユーシスが、気絶した皇子を背に乗せていた。

ユーシス　「魔法少女よ……！　魔界貴族の名において、必ずや倒してくれる！」

　そう言い残して去って行くのだった。

×　×　×

　その様子をビルの屋上から伺っている黒い影――《C》の姿があって。

□ 戦い終わって――

　元に戻ったステージ前。

ラウラ　「結局、オーディションは中止か」

アリサ　「仕方ないわね……」

エマ　「いえ、お二人のお陰で、勇気がわいてきました。また今度、チャレンジしてみることにします！」

　笑顔のエマに、

モナ　「モナ！　そんなことより、魔法少女の説明モナ！　そもそも、

魔法少女ということは、誰にも知られてはいけないモナ！
ばれたら……」

セリーヌに懐かれているモナくんが、説明しようとした時——。

トワ「ねえねえ、みんな！」

と、駆け込んでくるトワ。

トワ「凄かったよね！　また魔法少女が街を救って……！」

アリサとラウラ「え！」

モナ「モナっ⁉」

モナくんが喋っているところを思い切り目撃するトワ！

トワ「……モナくんが……！　しゃしゃ、しゃべったーっ！」

アリサ「ええええええっ！　モ、モナになっちゃううううっ！」

顔面蒼白のアリサ達で——。

〈つづく〉



月刊 FALCOM MAGAZINE Vol.71

発行人	田中一寿
発行協力	日本ファルコム株式会社
編集	小渕智幸 大場恵美子 細口裕高
デザイン・DTP	さとうだいち／石橋青大／金田悠未 武田崇廣（テクノデコ）
表紙ロゴデザイン	荻窪裕司（デザインクロッパー）
発行	株式会社フィールドワイ 〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-1-9　日光ビル3F TEL 03-5282-2211（代表） http://www.field-y.co.jp/
制作・販売協力	シナノ印刷株式会社